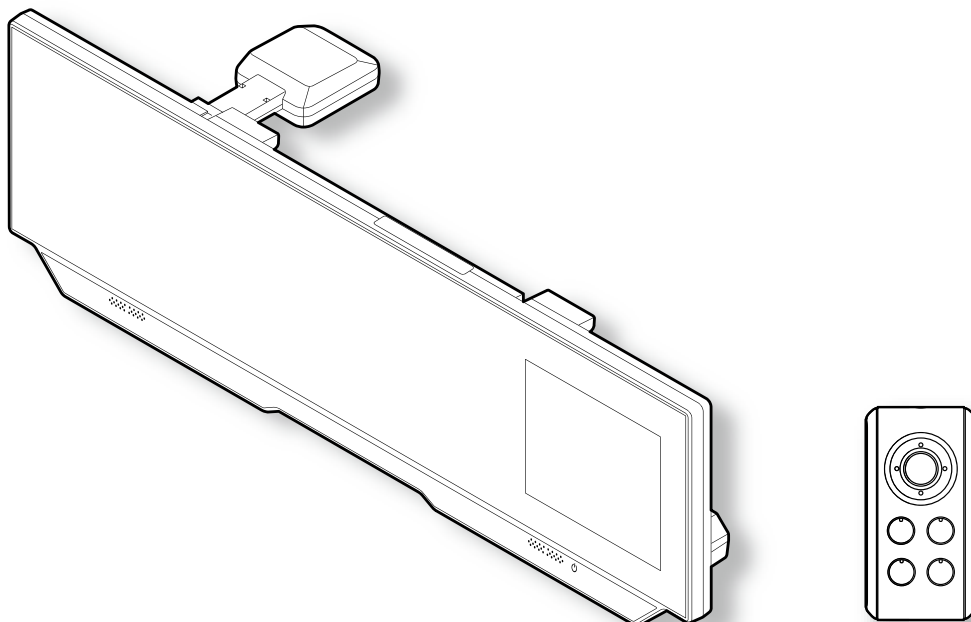


ミラータイプ GPS レーダー探知機 ML939

取扱説明書／保証書



この度はベストワンシリーズをお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。本書には取付け及び操作手順が説明されております。正しくご使用いただく為に本書をよくお読みのうえ、ご使用ください。尚、読み終えた後、いつでも見られるよう大切に保管してください。

本書の見かた

⇒ PXX	参照先を記載しています。(XX はページ)
 アドバイス	本製品に関する補足情報を説明しています。
	GPS を受信している場合に対応する内容を説明しています。

各種設定操作は、以下のように表記しています。

【SET】を**長押し**してメインメニューに入ることを示しています。
【アップ】または【ダウン】を押して機能設定を選び、【SET】を押すことを示しています。
【アップ】または【ダウン】を押して ASC 設定を選び、【SET】を押すことを示しています。

↓
メインメニュー



↓
機能設定



↓
ASC

目次

目次	2	設定項目	44
ご使用上の注意	3	機能設定	44
知っておきたいこと	5	GPS 設定	58
各部の名称	7	無線設定	68
レーダー本体	7	付録	79
リモコン	8	取締まりの種類と方法	79
梱包内容	8	初期状態に戻す（データーリセット）	82
取付け方法	9	ディスプレイモード	
レーダー本体を取付ける	9	（販売店向け機能）	83
リモコンホルダーを取付ける	15	故障かな？と思ったら	84
基本操作	16	製品仕様	85
リモコンを操作する	16	さくいん	86
リモコン電池を交換する	17	保証規定	87
電源を入れる	18	ML939 保証書	裏面
電源を切る	18		
ディスプレイ表示	19		
LED 表示	22		
音量を調整する	23		
便利な機能	24		
走行エリアを選ぶ	24		
待機画面の表示内容を選ぶ	25		
ユーザーポイントを追加する	26		
警報をキャンセルする	27		
マップコードで現在位置を			
確認する	31		
マップクリップ [®] で地図画面を			
表示する	33		
GPS データを更新する	35		
おまかせカンタン設定	39		
設定操作	41		
設定方法	41		
設定メニュー	42		
設定内容一覧	42		

ご使用上の注意

ご使用の前に、この「ご使用上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、注意事項には危害や損害の大きさを明確にする為に誤った取扱いをすると生じる、または想定される内容を「警告」・「注意」の2つに分けています。

⚠ 警告 警告を無視した取扱いをすると、使用者が死亡や重傷を負う原因となります。

⚠ 注意 注意を無視した取扱いをすると、使用者が障害や物的損害を被る可能性があります。

⚠ 警告

- 本製品を分解・改造しないでください。火災、感電、故障の原因となります。
- 運転者は走行中に本製品を絶対に操作しないでください。同乗者の方が操作を行ってください。
- 本製品は電子部品を使用した精密機器のため、衝撃を与えないでください。故障の原因となります。
- 本製品が万一破損・故障した場合は、すぐに使用を中止して販売店へ点検・修理を依頼してください。そのまま使用すると火災・感電・車の故障の原因となります。
- 本製品を水につけたり、水をかけたりしないでください。火災・感電・故障の原因となります。
- 本製品を医療機器の近くで使用しないでください。電波により医療機器に影響を与える恐れがあります。

⚠ 注意

- 本製品にはお買い上げの日から 1 年間の製品保証がついています。(但し、内蔵電池、テープ等の消耗品は保証の対象となりません。)
- 本製品の近くに他の GPS 機能を持つ製品を設置しないでください。誤作動を起こす可能性があります。
- GPS 衛星の電波を受信できない下記のような場所では、本製品の GPS 機能が働かない為、GPS による警報、表示、メモリー機能が正常に動きません。(トンネル・地下道・建物の中・ビル等に囲まれた場所・鉄道や道路の高架下・木々の多い森の中等)
- 車載テレビ等で UHF56 チャンネルを受信(設定)していると、GPS 衛星を受信できないことがあります。
- 本製品の受信機能は、製品仕様覧に記載されている周波数帯のみ有効です。

ご使用上の注意

⚠ 注意

- 本製品の GPS 警報は、予め登録されたオービス・W オービス・N システム・チェックポイント・信号無視監視ポイント・ポリスエリア・事故ポイント・SA/PA/HO（サービスエリア／パーキングエリア／ハイウェイオアシス）、道の駅ポイント、トンネルポイント、急カーブポイント、駐車監視エリア、分岐合流ポイント、県境ポイント等とお客様が任意で登録した位置のみ有効です。
- 一部ナビゲーションシステム、車載用 BS チューナー、CS チューナー、地上波デジタルチューナーや衛星放送受信機等の車載電子機器で漏れ電波が取締り機と同じ周波数の場合、本製品のレーダー受信機能が受信することがあります。
- 取締り機と同一周波数のマイクロ波を使用した機器（下記）周辺で本製品のレーダー受信機能が受信することがありますが、誤動作ではありません。予めご了承ください。（自動ドア・防犯センサー・車両通過計測器・気象用レーダーの一部・航空用レーダーの一部）
- 一部断熱ガラス（金属コーティング・金属粉入り等）、一部熱吸収ガラス、一部のミラー式フィルム装着車の場合、GPS 衛星とレーダー波の電波が受信できない場合があります。
- 部品の交換修理、パーツ購入に関しましては、販売店にお申し付けください。
- 本製品の故障による代替品の貸出は弊社では一切行っておりません。
- 本製品の仕様及び、外観は改良の為、予告なく変更することがあります。ご了承ください。
- 本製品は DC12V 車専用です。（DC24V 車へのお取付けはできません。）
- キーを OFF にした時、シガープラグの電源が 0V にならない車両（外車など）の車両バッテリーを保護する為、エンジンを始動していない時は付属の電源配線ユニットでイグニッション電源に直接接続してください。
- 電池カバーを開ける時は、ネジにあったプラスドライバーが必要になります。
- 電源を分岐して使用している場合、電流が足らなくなることがあります。

※ 本製品を取付けての違法行為（スピード違反等）に関しては、製品動作有無にかかわらず一切の責任を負いかねます。

知っておきたいこと

● GPS とは

「Global Positioning System」アメリカ国防総省の衛星を利用し、地上での現在位置を計測するシステムです。

● GPS レシーバーの警報システム

衛星からの電波を受信して現在位置・移動方向・移動速度を算出し、あらかじめ登録してある各データ（座標データ等）とを比較演算し、接近すると警報を行います。

● 衛星受信開始時間／受信復帰時間

電源 ON から衛星受信を行う迄の時間と走行中、トンネル・高架下・屋内等で一時的に GPS 衛星が受信できない場所から受信できる場所へ移動した時、再受信するまでの時間。

（高架下等にオービスがある場合は衛星受信ができず、警報が行えない場合があります。注意してください。）

受信開始時間

衛星受信できない状態	衛星受信迄の復帰時間
10 秒以下	2 秒程度
10 秒～ 60 秒	5 秒程度
60 秒以上	10 秒以上

受信復帰時間

前回、電源 OFF してからの時間	衛星受信迄の時間
～ 5 時間	～ 10 秒程度
～ 数日間	～ 1 分程度
ご購入後又は、1 ヶ月程度以上	～ 5 分程度

※ 参考数値です。実際の使用される場所によっては時間が変わります。

● 衛星データ

本製品は、一旦 GPS 衛星を正常に受信した後、衛星の移動軌跡を計算し記憶します。これは走行時にトンネル等で衛星受信ができなくなった場合、再受信するまでの処理を速める為です。また、まれに GPS 受信が長時間に渡ってできない場合があります。

● GPS 測定誤差について

本製品の測位計測機能は衛星の受信状態等により、約 50m 程度の測定誤差が出る場合があります。

● GPS 衛星受信と車載電子機器

車載テレビ等で UHF56 チャンネルを受信（設定）している時やナビゲーション本体や、地デジチューナー及び衛星放送受信機等の車載電子機器からの漏れ電波により、GPS 衛星を受信できないことがあります。

ご使用上の注意

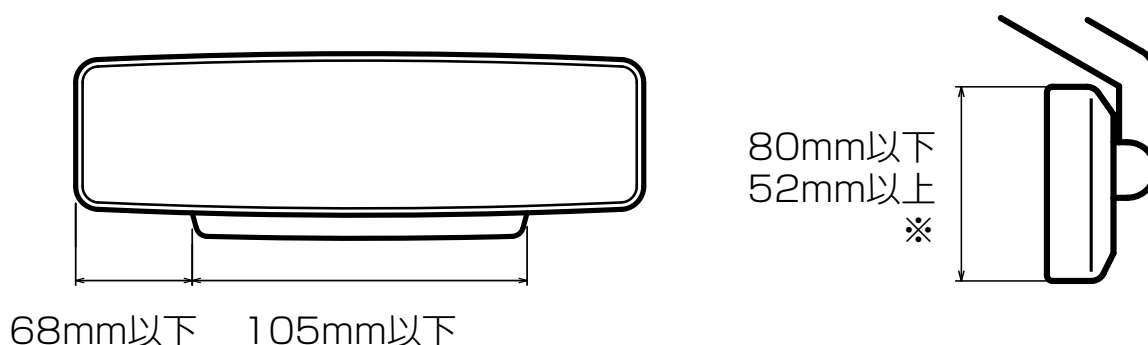
● ディスプレイについて

ディスプレイは周囲の温度が約 75℃以上になるとディスプレイの全体が黒くなったり、約 -10℃以下になると画像が遅れて表示されたり、表示された画像が消えるのに時間がかかったりします。これは液晶ディスプレイの特性であって故障ではありません。周囲の温度がディスプレイの安定動作する温度になると元の状態に戻ります。

※ 上記の状態でディスプレイに表示されていない場合でも、その他の機能は正常に作動します。

● 取付け条件について

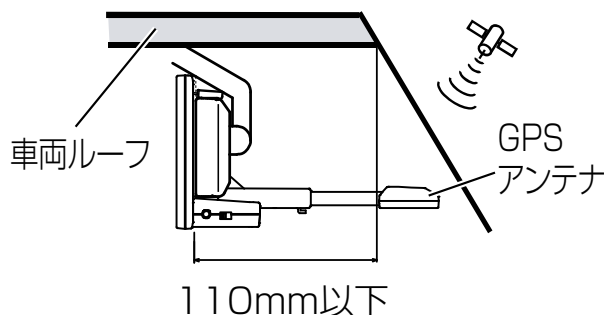
純正ミラーのサイズが下図の寸法であれば取付け可能です。



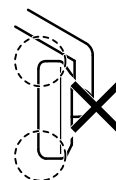
※ 純正ミラーが 52mm ~ 55mm の場合、付属のクッションシールを貼付けて対応してください。(⇒ P9)

純正ミラーの形状又はミラー周辺の干渉物によっては取付けできない場合があります。

- ・ 車両ルーフが GPS アンテナを覆っている車両は GPS 受信しません。

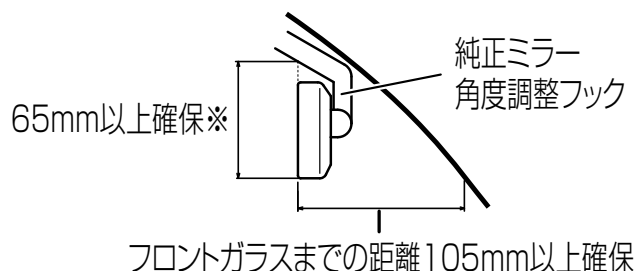


- ・ 純正ミラー角部が曲面になっていてフックがかからない場合。



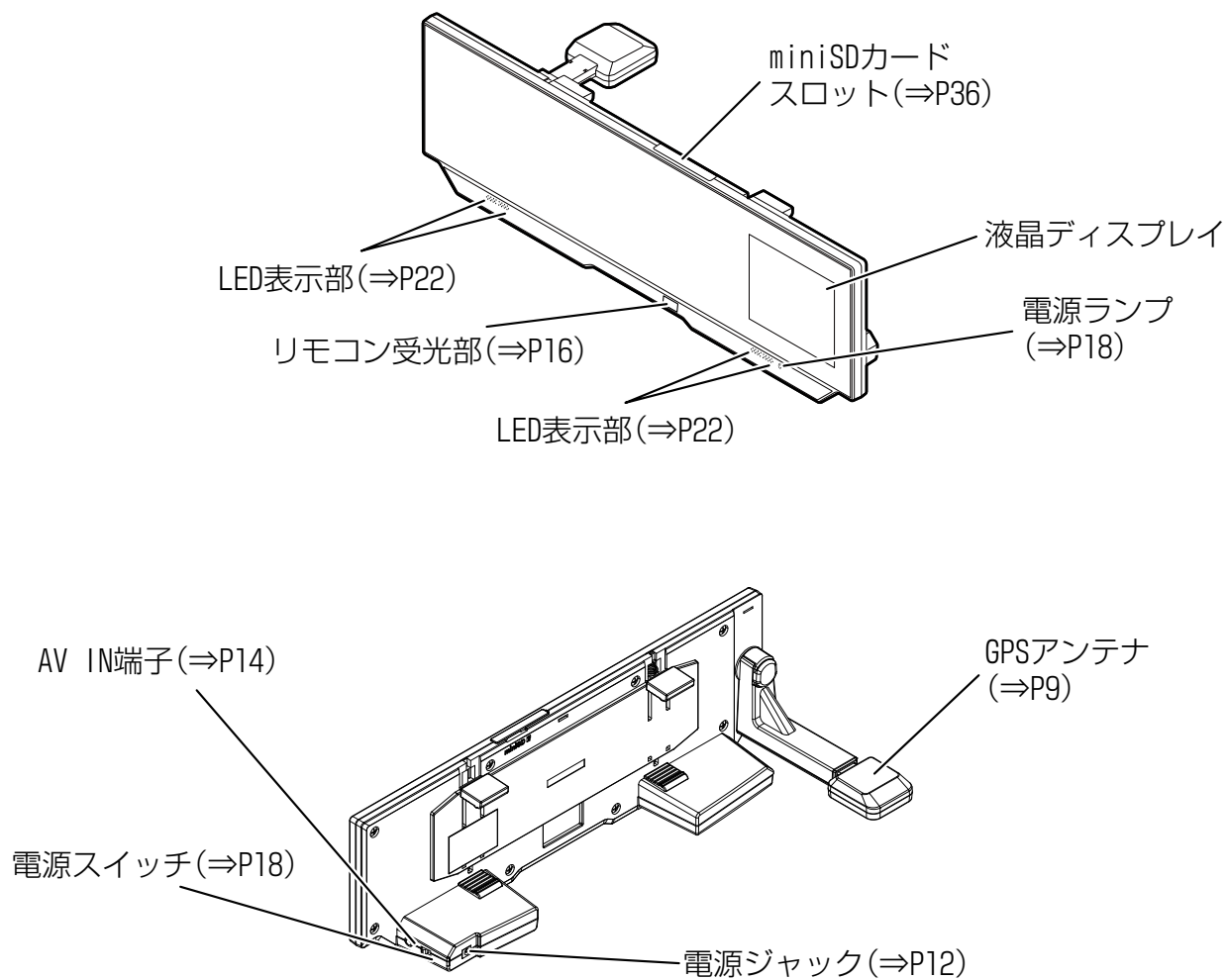
- ・ 純正ミラーからフロントガラスまでの距離が近い車両。
純正ミラー角度調整フックが純正ミラーと接近している車両。

※ 純正ミラー下部から角度調整フックまでの距離が 65mm ~ 72mm の場合は付属のクッションシールを貼付けて対応してください。(⇒ P9)



各部の名称

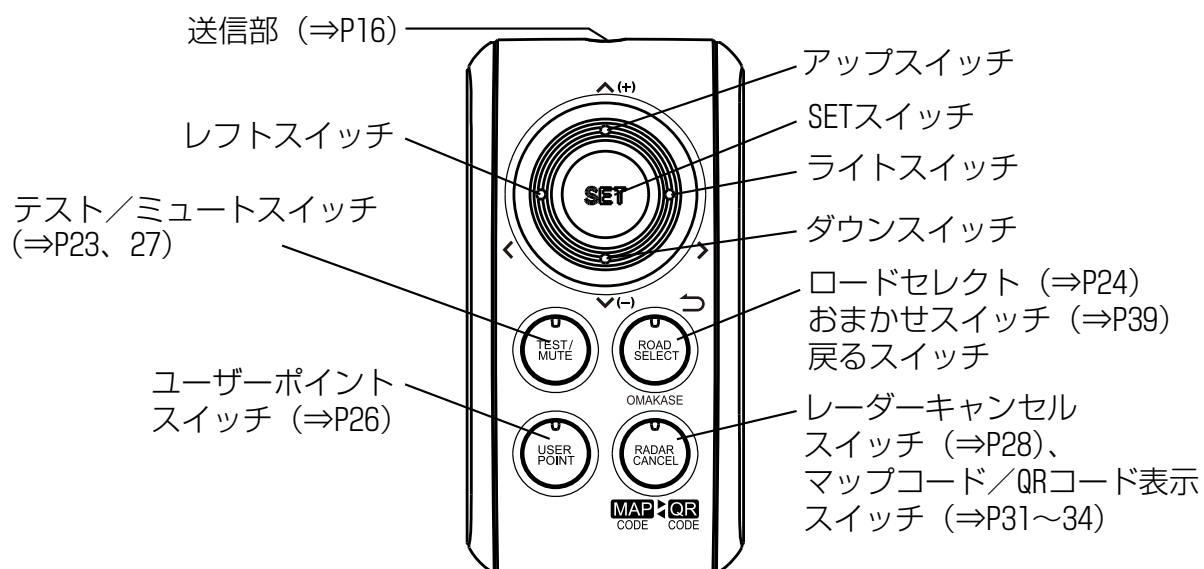
レーダー本体



※ miniSD カードは別売りです。

各部の名称

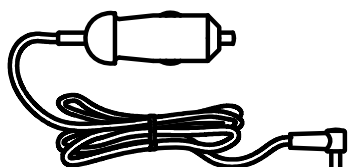
リモコン



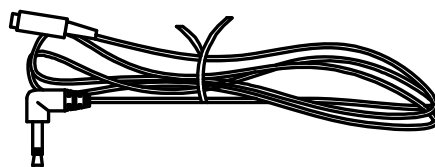
※ 電池の入れ方は⇒ P17 参照

梱包内容

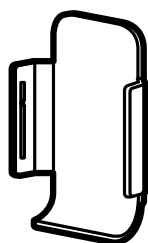
シガープラグコード (1 個)
(約 3m/ ヒューズ 1A)



映像入力 RCA コード (1 個)
(約 3m)



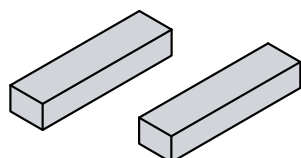
リモコンホルダー (1 個)



リモコンホルダー固定用
両面テープ (1 枚)



クッションシール (2 個)
(厚さ 8mm)



取付け方法

レーダー本体を取付ける

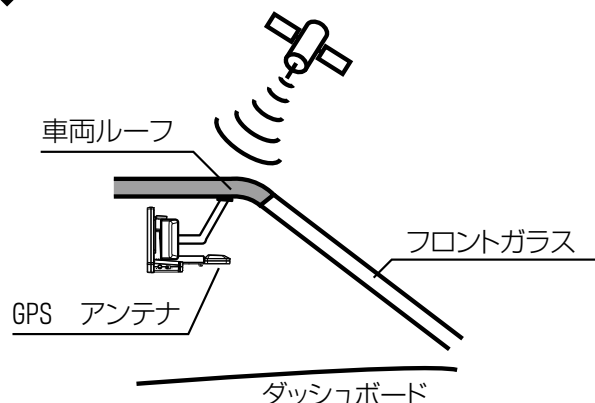
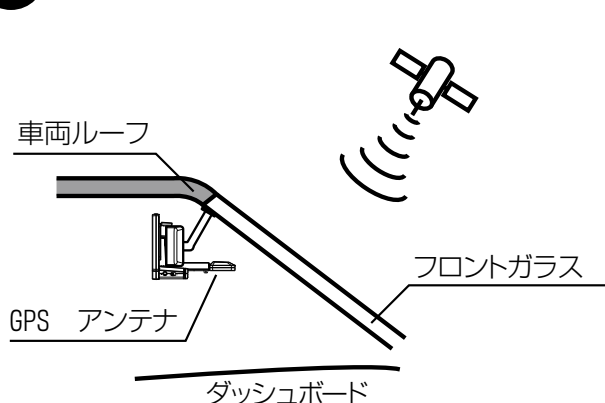
- GPSアンテナ上方向、前方向に遮蔽物があるとGPS衛星からの電波が受信できなくなります。取付け位置には十分注意してください。
- 道路に対して平行、レーダー受信部を進行方向に向けて取付けてください。



障害物がないので電波の受信ができる



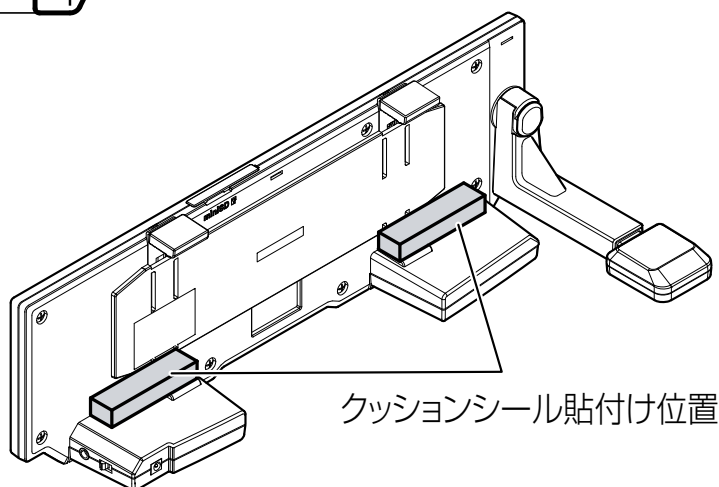
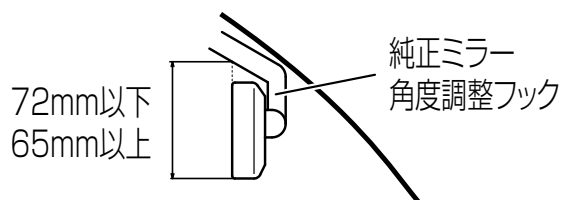
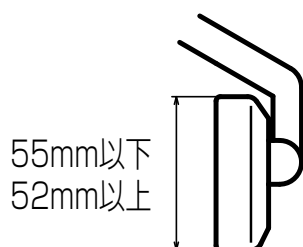
車両ルーフによって電波が受信できない



- 以下の場合、付属のクッションシールを貼付けて対応してください。

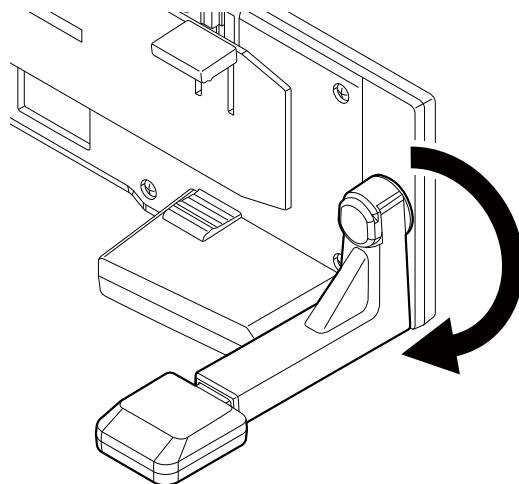
・純正ミラーが52mm～55mmの場合

・純正ミラー下部から角度調整フックまでの距離が65mm～72mmの場合



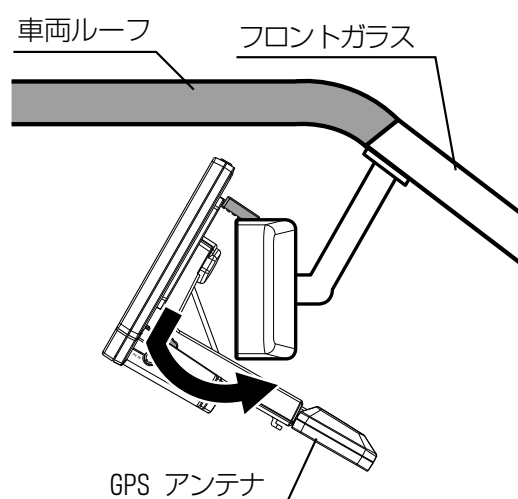
取付け方法

- 1) GPS アンテナを図の位置に合わせます



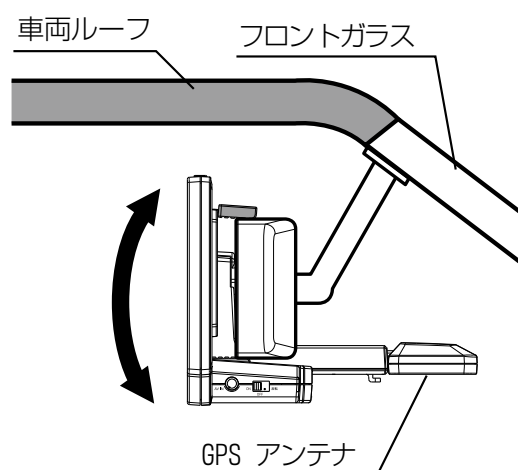
- 2) レーダー本体をルームミラーに挟み込む

取付け時は、ルームミラーに強い荷重が掛からないように、ルームミラーをしっかりと支えて行ってください。車体への取付け強度が弱い一部の車種（軽自動車やフロントガラス接着型の車等）では破損の原因となります。



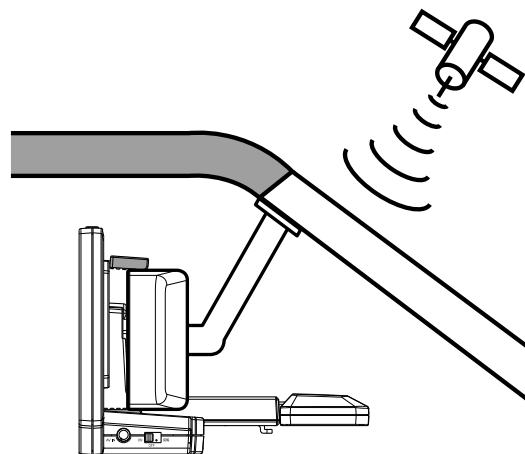
- 3) レーダー本体の取付け角度を調整する

ミラーの角度調整を行うときは、レーダー本体を持って行うと外れてしまう場合がありますので、必ず純正ルームミラーを持って角度調整を行ってください。



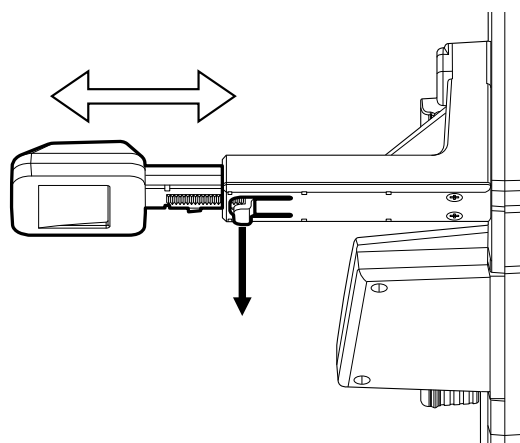
- 4) GPS アンテナの角度と長さを、車両の外からフロントガラスを通して見えるように調整する

GPS アンテナが、車両のルーフの下に隠れない様にしてください。GPS 信号を受信できない場合があります。

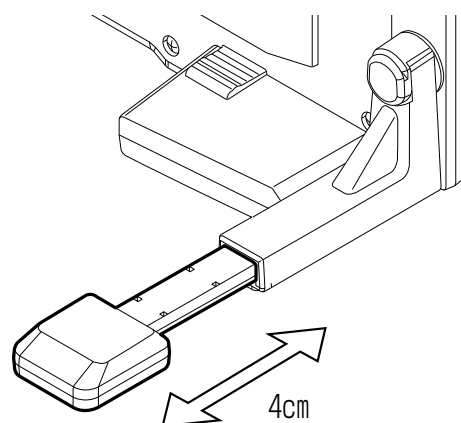


👉 アドバイス

- ・ GPS アンテナをスライドさせる時は、ツメを矢印の方向に軽く引っ張り、GPS アンテナをスライドさせます。

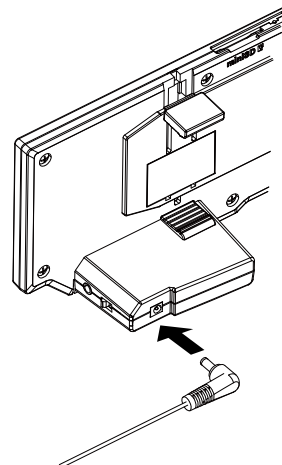


- ・ GPS アンテナは最大約 4cm まで伸ばすことができます。
※GPS アンテナとフロントガラスが接触しないようにしてください。

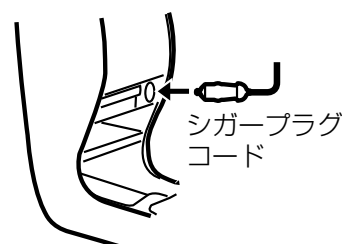


取付け方法

5) レーダー本体の電源ジャックに付属のシガープラグコードを差込みます



6) 車両シガーソケットに付属のシガープラグコードを差込みます



- 本製品の取付けによりサンバイザーが使用できない場合があります。
- 本製品が純正ルームミラーにしっかりと装着されていることをご確認の上、走行してください。
- 本製品を装着しますと、純正ルームミラーの防眩機能は使用できなくなります。
- 本製品は、純正ルームミラーとは視界の範囲が異なります。
- 本製品は、純正ルームミラーに直接取付けるため、振動などにより、ミラーが振れてしまう場合や、ルームミラー自体が傾いてしまう場合があります。

⚠ 注意

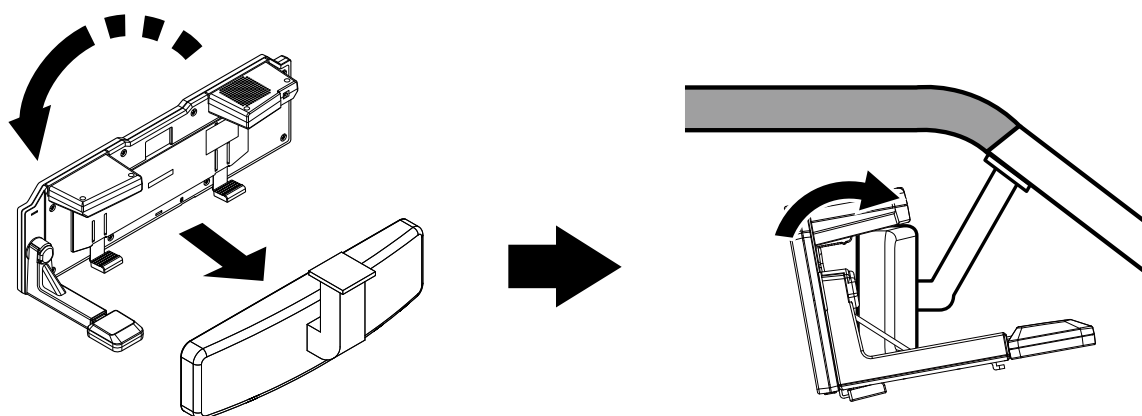
取付けは確実に行ってください。落下等により、本体や車輦側の破損および、ケガの原因となります。

上下反転取付け

- ・本製品は、お好みに応じて、上下逆さま（反転）に取付けることで、液晶画面の位置が変更されます。（左ハンドル車対応）

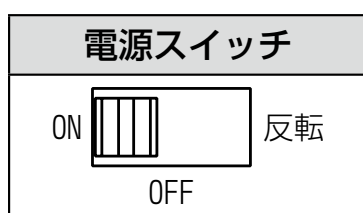
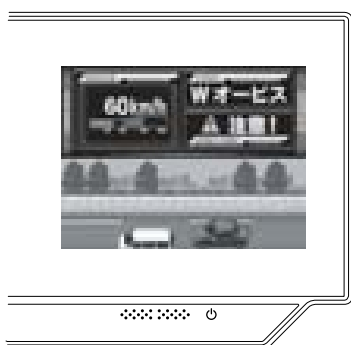
👉 アドバイス

- ・GPS アンテナをレーダー本体下部の位置になるように合わせてください。（⇒P10）
- ・取付け時は、ルームミラーに強い荷重が掛からないように、ルームミラーをしっかり支えて行ってください。車体への取付け強度が弱い一部の車種（軽自動車やフロントガラス接着型の車等）では破損の原因となります。

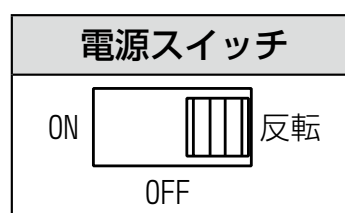
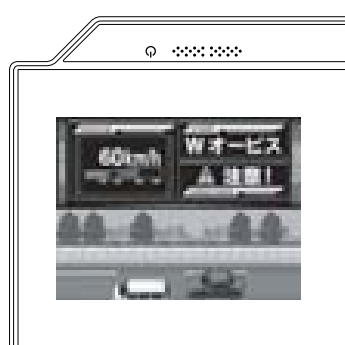


- ・上下反転して取付けた場合には、電源スイッチを反転に入れる事によって、表示画面を反転して使用することができます。

通常取付けの場合



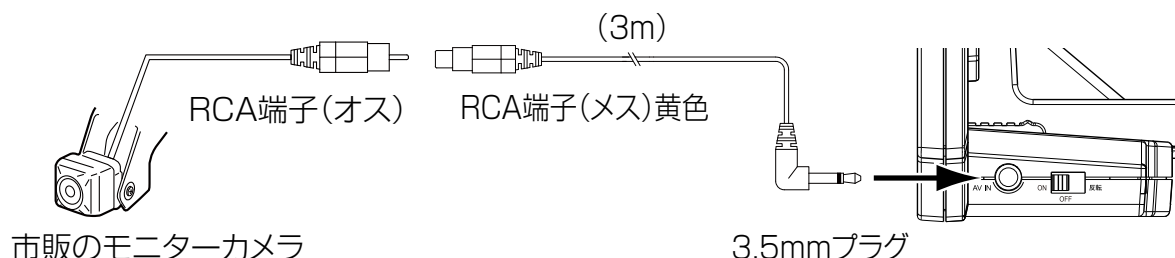
上下反転取付けの場合



取付け方法

外部カメラ等に接続する

- ・レーダー本体の AV IN 端子に、付属の映像入力 RCA コード（映像用のみ）を使用しバックカメラ等と接続することで、外部カメラ等のモニターとして液晶ディスプレイを使用することができます。



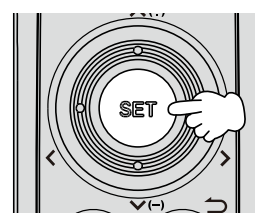
- ・外部入力画面へは、外部入力信号が入ることにより自動的に切り替わります。

(例) バックギア連動バックカメラ接続時の場合



- ・またリモコンでの操作により【SET】を押すごとに待機画面⇄外部入力画面と表示が切替ります。

※外部入力画面表示中にリモコン操作を行うと、外部入力画面が終了します。



👉 アドバイス

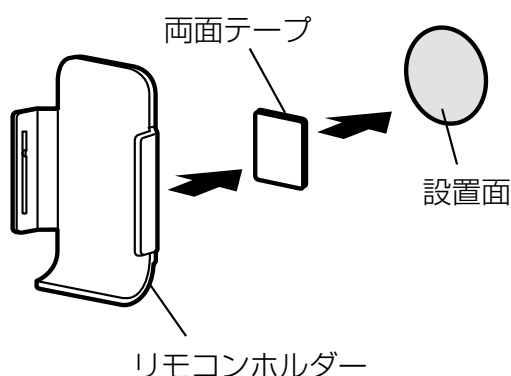
- ・外部入力信号があるときは自動的に外部入力画面に切り替わります。また、外部入力信号がなくなったときは待機画面に戻ります。
- ・外部入力信号がないときに【SET】を押すとエラー画面が表示され、待機画面に戻ります。
- ・外部入力画面表示中は、LED と音声はレーダー機能として働きます。
- ・レーダー設定画面中およびマップコード / QR コード表示中は外部入力画面に切り替わりません。

リモコンホルダーを取付ける

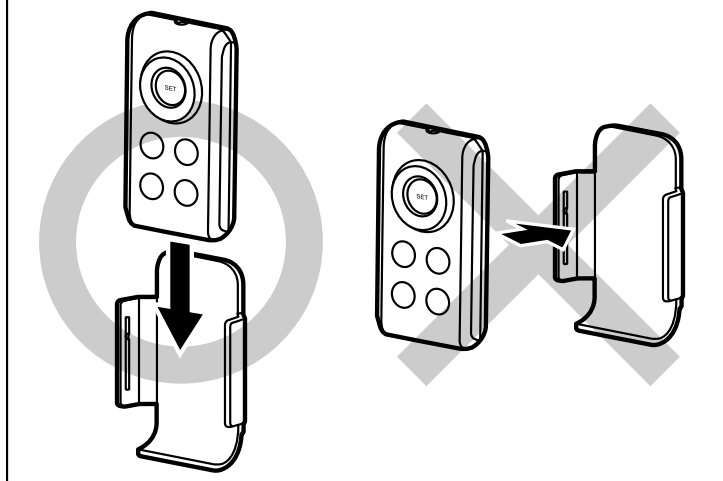
リモコンを使いやすいように、リモコンホルダーをダッシュボードやフロアコンソールに固定してください。

※ リモコンは図のようにリモコンホルダーの上からスライドさせて、リモコンを収納させます。

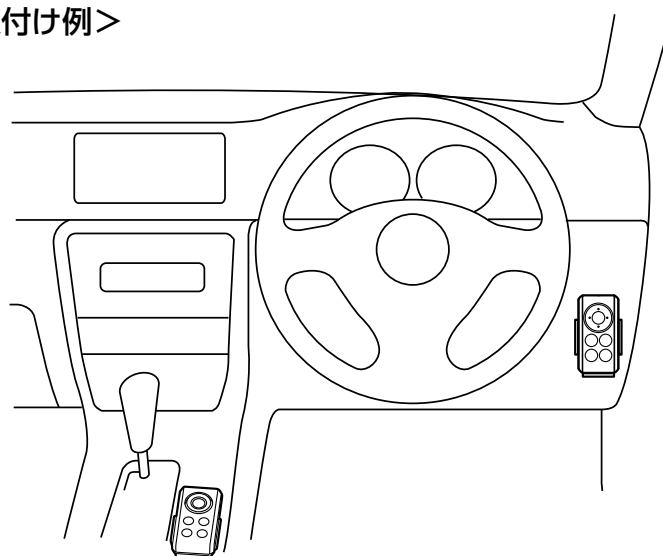
<リモコンホルダーの取付け>



リモコンの収納方向



<取付け例>



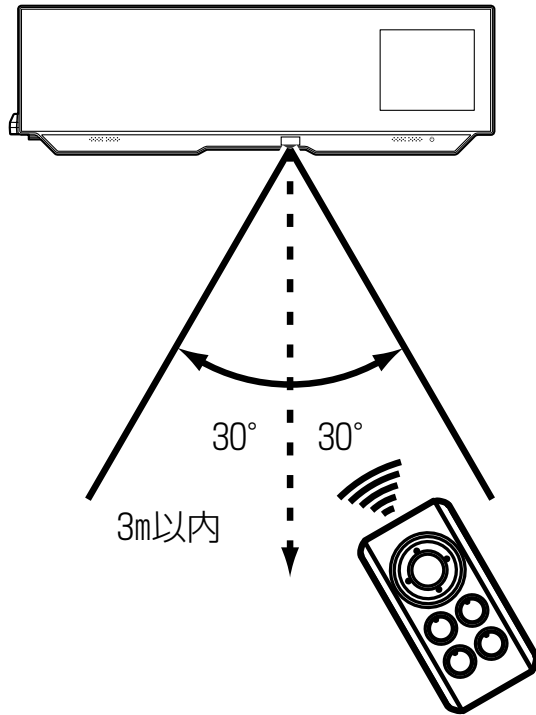
⚠ 注意

- ・ リモコンを紛失した場合は、販売店でリモコンをご購入ください。
リモコン型式名「RRE-X803」
- ・ 指定以外（CR2025 を 1 枚）の電池を使用しないでください。
- ・ 落としたり、衝撃を与えないでください。
- ・ リモコンは防水ではありませんので水をかけたり、ぬれたものの上に置かないでください。
- ・ 分解しないでください。
- ・ 高温になる場所、直接日の当たる場所等に置かないでください。

基本操作

リモコンを操作する

- リモコン操作ができるのは、リモコン受光部から水平左右30度、直線距離約3m以内です。リモコンとリモコン受光部の間に障害物があると、操作できない場合があります。
- ディスプレイの電源が入っていないと、リモコン操作はできません。



障害物がリモコン受光部とリモコンの間にあると、リモコン操作ができない場合があります。

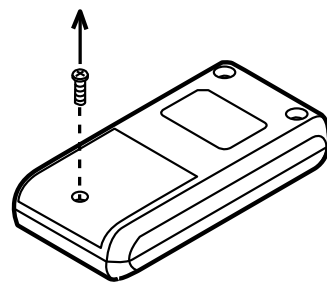
⚠ 注意

- 本製品はリモコン無しで操作（設定等）することはできません。
- 運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。必ず同乗者が操作を行ってください。

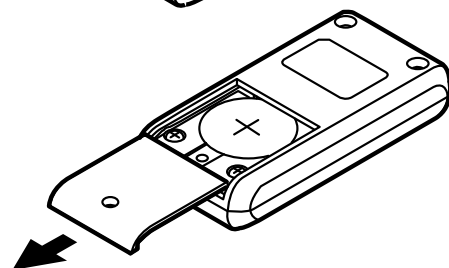
リモコン電池を交換する

リモコンの電池寿命はご使用状態によって変わりますが、1日10回のスイッチ操作で約2年です。リモコンが作動しない、又は操作が鈍くなったなどの場合は、リモコンの電池交換をしてください。

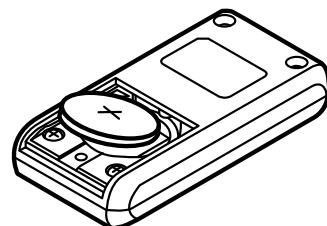
1) 電池カバーのネジを外します



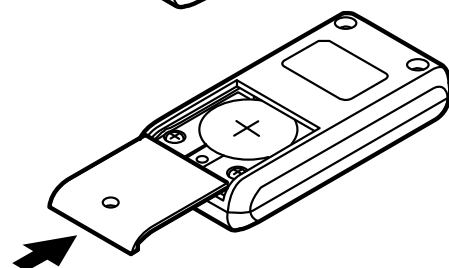
2) 電池カバーを矢印の方向へスライドさせて外します



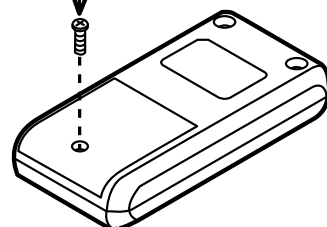
3) 古い電池を取り出し、新しい電池（CR2025 × 1 個）を+（プラス）面を上に入れて入れます



4) 電池カバーを矢印の方向へスライドさせて取付けます



5) 電池カバーのネジを締めます



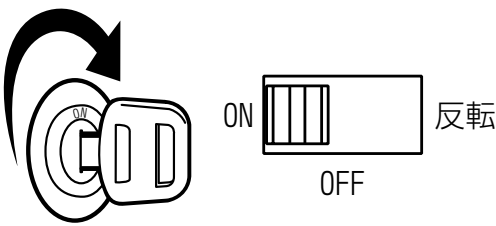
⚠ 注意

電池の上下を間違えて入れると、故障する恐れがありますのでご注意ください。

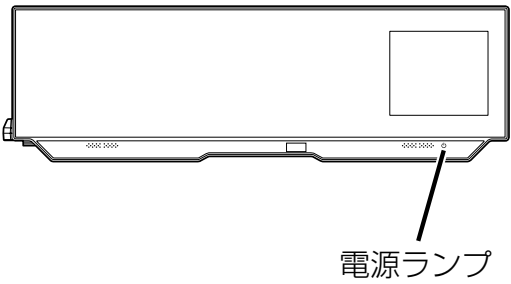
基本操作

電源を入れる

- 1) キーを ON にまわす
レーダー本体側面の電源スイッチが ON になっているか確認してください。



- 2) 電源ランプの点灯を確認する



- 3) GPS 衛星の受信アナウンスとアイコン表示を確認する。
数秒～数分かかる場合があります

受信アナウンス	アイコン表示
「ピコーン ピコーン 衛星を受信しました。」	

※ デジタルタイプの待機画面では、表示アイコンが表示されません。
GPS 衛星の受信ができないときは
「ジャン 衛星を受信できません。」とアナウンスされ、アイコン表示が確認できない場合は、GPS 衛星を正確に受信できていません。

電源を切る

キーを OFF にするか、レーダー本体側面の電源スイッチを OFF にすると電源が切れます。

ディスプレイ表示

待機画面例



- スタンダードタイプ(初期設定)
背景色を3色から選べます。



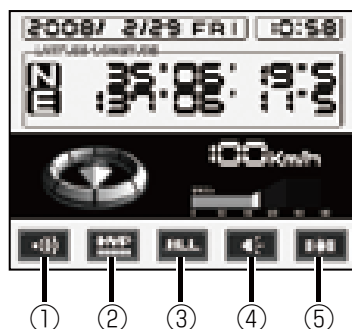
- デジタルタイプ



- 壁紙タイプ
- ・壁紙を3種類から選べます。
 - ・画面のデザインで、アイコンライザーの動きが表現されていますが、GPS 感度などの関連性はありません。

アイコンについて

待機画面を標準タイプまたは壁紙タイプに設定している場合は、以下のアイコンが表示されます。



	アイコン	表示内容	参照ページ
①		LSC 機能の作動状態を表示	P46
②		レーダーの受信感度を表示	P44、P45
③		走行エリアの設定を表示	P24
④		警報音の設定を表示	P48
⑤		GPS 衛星の受信／未受信を表示	P5、P18
		駐車監視エリアを表示	P66

基本操作

警報画面例

GPS 警報（オービス式）



●スタンダードタイプ表示(初期設定)

設定方法は、⇒ P50



●ロックオンオービス表示



●ナビゲーションスコープ表示

GPS 警報（オービス以外）



警報
内容

スピード



レーダー、ステルス警報



受信レベル

受信
種類

無線警報



受信感度

発信元電波距離

遠い
近い
接近
回避



受信感度

電波受信レベル
強い／弱い

(カーロケ・デジタル・ワイド無線)
※回避はカーロケのみ

(カーロケ・デジタル・ワイド無線以外)

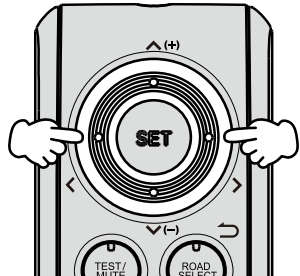
ディスプレイの明るさを変える

ディスプレイの明るさを任意で 5 段階に切替えることができます。

①待機画面中に



②【レフト】または【ライト】を押す



【レフト】で暗くなります。

通常時	⬇ ⇄ ⬇ ⇄ ⬇
オートディマーマー作動時	暗 ⇄ 中 ⇄ 明
5 段階	

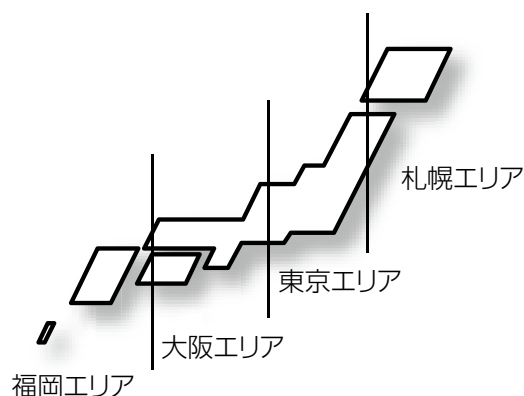
【ライト】で明るくなります。

👉 アドバイス

通常時とオートディマーマー作動時とでは、バックライトの明るさが違います。

オートディマーマー機能

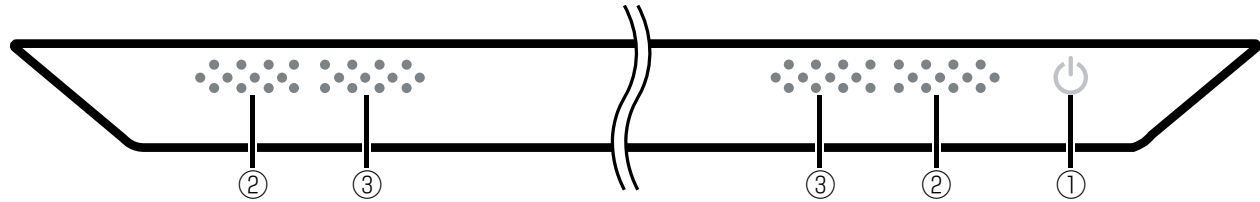
- ・GPS 情報によってディスプレイ背景色と文字色を自動的に調整するオートディマーマー機能を採用しています。
- ・各エリアを中心に時季（2～4月／5～7月／8～10月／11～1月）の日の出と日の入り時刻の統計を基にオートディマーマー作動時刻を決めています。
- ・オートディマーマー作動時（時刻になると画面表示切り替えと同時に）、自動的に減光します。



基本操作

LED 表示

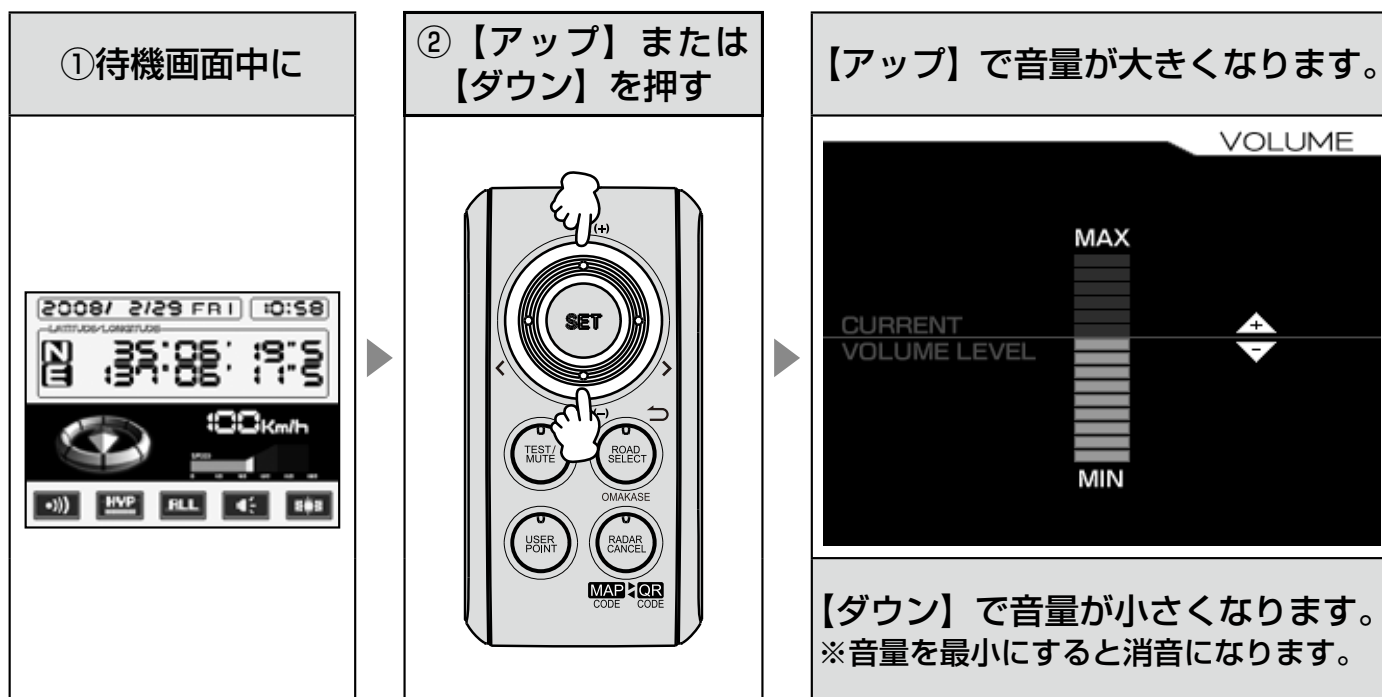
レーダー本体の動作状態と連動して LED が点灯／点滅します。



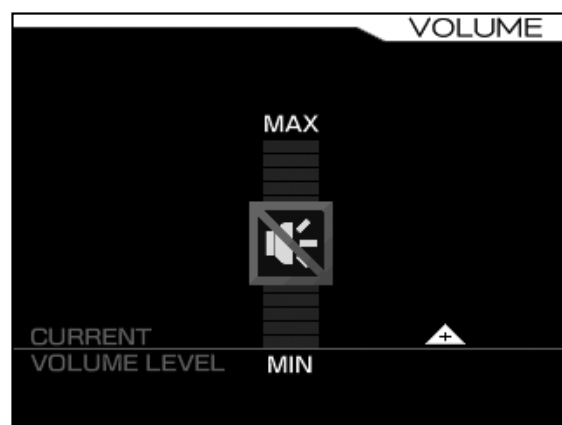
	LED 色	点灯状態	項 目		備 考
			GPS 警報	無線 警報	
①	緑 LED	常時点灯	電源		ディママー機能有り
②	青 LED1	常時点灯	イルミネーション（待機時）		
		同時点滅	事故ポイント 右急カーブポイント 左急カーブポイント 連続急カーブポイント 長いトンネルポイント 連続するトンネルポイント 分岐 合流 SA PA HO 道の駅 チェックポイント回避 県境	カーロケ 回避 レッカー無線 高速管理車両 警備無線 タクシー無線	
② ③	青 LED1 青 LED2	交互点滅	オービス警報 W オービス警報 N システム警報 トンネル出口警報 ポリスエリア 駐車監視エリア チェックポイント警報 信号無視ポイント 汎用オービス警報	カーロケ 350.1MHZ デジタル 署活系無線 ワイド無線 取締特小 警察活動無線 パトロールエリア 警察ヘリテレ 消防ヘリテレ 新救急無線 消防無線	

音量を調整する

- ・ ディスプレイを確認しながら、16 段階の音量調整ができます。
- ・ お買い上げ時は、音量が最大に設定されています。



- ・ 音量を最小にすると消音になります。



テスト機能を使用する

- ・ 本製品がどのような音量で警報するかを確認できる機能です。
- ・ 待機画面中に【TEST/MUTE】を押すと、警報時のテスト音が鳴ります。

オートボリュームダウン機能

本製品は、レーダー受信警報してから約 15 秒後に、警報音のボリュームを自動的に小さくします。一度警報が解除されると、元の警報音のボリュームに戻ります。

便利な機能

走行エリアを選ぶ

高速道路上の登録ポイントのみ警報を行う「ハイウェイモード」、一般道路上の登録ポイントのみ警報を行う「シティーモード」、高速、一般道路両方のすべての登録ポイントの警報を行う「オールモード」を選択します。

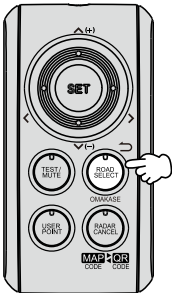
設定方法

①待機画面中に



➡

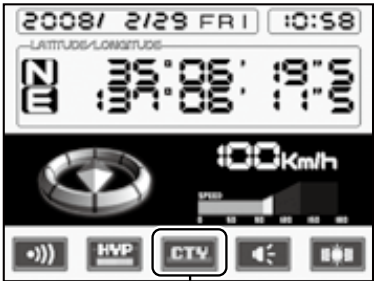
②【ROAD SELECT CT】を押す



➡

③「XXモードです」とアナウンスされ、表示アイコンが切替わります。

「シティーモードです」



表示アイコン

- ・【ROAD SELECT】を押す毎に[ALL]→[CTY]→[HWY]（以降繰返し）の順に設定されます。
- ・下記表を参照し、走行条件に合わせた走行エリアを設定してください。

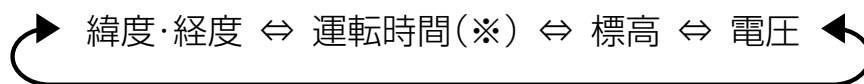
走行エリア	表示アイコン	警報を行う道路	モード確認アナウンスする速度の目安
オールモード		一般道路／高速道路	—
シティーモード		一般道路のみ	80km/h 以上
ハイウェイモード		高速道路のみ	5km/h 以下

- ※ シティーモード設定中、走行速度が 80km/h を超えたり、ハイウェイモード設定中、車が停車状態になると、「モード確認をしてください」とアナウンスします。
- ※ デジタルタイプの待機画面では、表示アイコンが表示されません。

待機画面の表示内容を選ぶ

スタンダードタイプ

【レフト】または【ライト】を**長押し**すると、表示エリアの内容が切替ります。



※ 連続運転時間が 90 分または 120 分を経過すると、休憩を促すアイコンが表示されます。標準タイプ待機画面のみ表示されます。



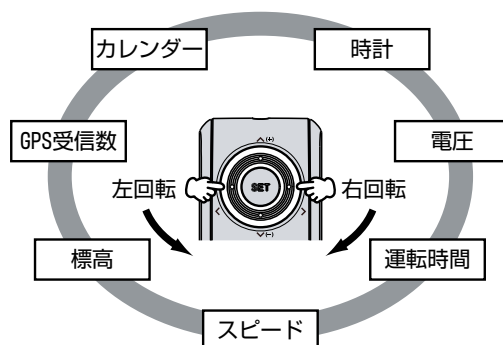
90 分経過



120 分経過

デジタルタイプ

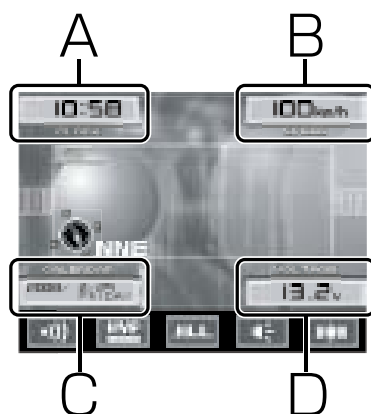
【レフト】または【ライト】を**長押し**すると、表示内容が回転します。



※ デジタルタイプの待機画面では、表示アイコン (⇒ P19) は表示されません。

壁紙タイプ

【アップ/ダウン/レフト/ライト】のいずれかを**長押し**すると、該当の表示エリアの内容が切替ります。



表示エリア	リモコン	内容
A	【アップ】	カレンダー→時計→スピード→電圧→ GPS 受信数→標高→運転時間→ OFF (非表示)
B	【ライト】	
C	【レフト】	
D	【ダウン】	

※ 同じ内容を複数の表示エリアに表示はできません。ただし、OFF (非表示) にすることはできます。

便利な機能

ユーザーポイントを追加する

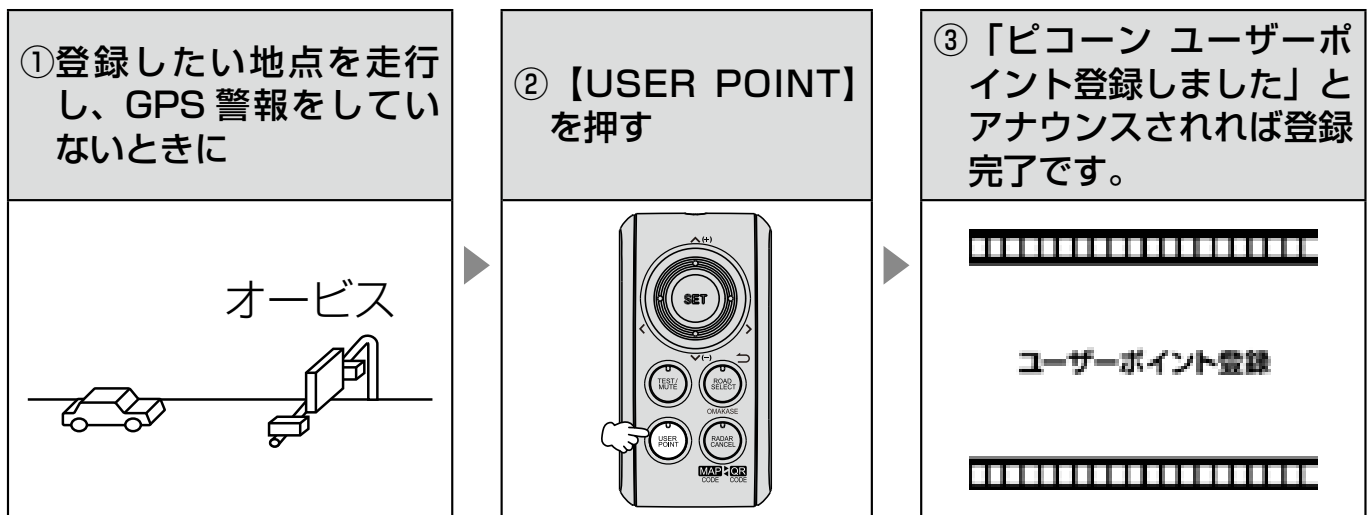


未登録、または新たに設置されたオービスポイントを任意に 100 件まで追加で登録することができます。

⚠ 注意

運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。必ず同乗者が操作を行ってください。

追加方法



走行エリアを「シティーモード」または「オールモード」選択時に、ユーザーポイントを追加すると「一般道路上」に登録され、「ハイウェイモード」選択時に追加すると「高速道路上」に登録されます。

👉 アドバイス

ユーザーポイント解除方法

登録したポイントが警報中に【USER POINT】を**長押し**すると「ピコーン ユーザーポイント解除しました」とアナウンスされ登録が解除されます。

ユーザーポイントの追加登録ができない場合

- ・ GPS 衛星が受信できないと「ピコーン 衛星をサーチ中です」とアナウンスが流れます。
- ・ 一度登録した場所（登録場所から半径約 200m）に再度、登録しようとした場合、「ジャン 登録できません」とアナウンスされます。
- ・ ユーザーポイントを 100 件以上登録した場合、「ジャン メモリーフルです」とアナウンスされます。

警報をキャンセルする

⚠ 注意

運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。必ず同乗者が操作を行ってください。

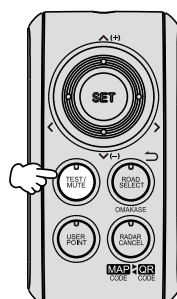
警報を一時的にキャンセルしたり、不要な警報をキャンセルポイントとして登録することで誤警報を低減し、警報の信頼度を高めることができます。

一時的にキャンセルする（ミュート）

①各種警報中に



②【TEST/MUTE】を押す



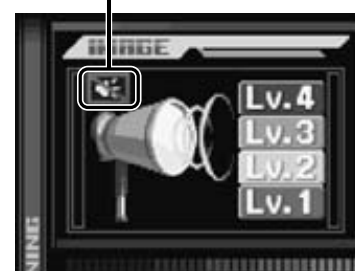
③「ピッ」とブザー音が鳴り、ミュートアイコンが表示されます。



ミュートアイコン



ミュートアイコン



- ・ミュートアイコンが表示されている間は、警報しません。
- ・ミュート中に再度【TEST/MUTE】を押す、または待機画面に戻るとミュート状態は解除されます。
- ・誤警報の登録地点（⇒ P28）、オービスポイントキャンセル地点（⇒ P29）、ASC 機能および LSC 機能作動中にもミュートアイコンが表示されます。

便利な機能



誤警報地点を登録する

- ・自動ドア等、レーダー波を受信してしまう場所をキャンセルポイントとして登録することで、半径約 200m 内のレーダー警報を消音します。
- ・最大登録件数は、50 件です。

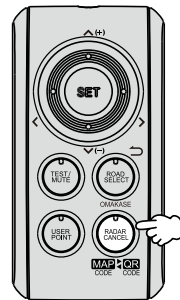
⚠ 注意

運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。必ず同乗者が操作を行ってください。

①レーダー警報中に



②【RADAR CANCEL】を押す



③「ピコーンレーダーキャンセルポイント登録しました」とアナウンスされれば登録完了です。



レーダーキャンセル
ポイント登録



👉 アドバイス

レーダーキャンセルポイント解除方法

登録地点を走行中（ミュートマーク表示中）、【RADAR CANCEL】を**長押し**すると「ピコーン レーダーキャンセルポイント解除しました」とアナウンスされ登録が解除されます。

登録ができない場合

- ・レーダー（ステルス含む）受信中でも GPS 衛星が受信できないと「ピコーン 衛星をサーチ中です」とアナウンスが流れます。
- ・一度登録した場所（登録場所から半径約 200m）に再度、登録しようとした場合、「ジャン 登録できません」とアナウンスされます。
- ・キャンセルポイントを 50 件以上登録した場合、「ジャン メモリーフルです」とアナウンスされます。



オービスポイントをキャンセル登録する

- ・お買い上げ時から登録してあるオービスポイントやNシステムでGPSデータに登録されているオービスポイントをキャンセルポイントとして登録することで、該当ポイントの警報を1地点単位で消音します。
- ・最大登録件数は、30件です。

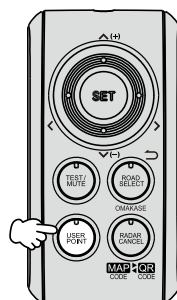
⚠ 注意

運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。必ず同乗者が操作を行ってください。

① オービス警報中に



② 【USER POINT】を押す



③ 「ピコーン 警報キャンセルポイント登録しました」とアナウンスされれば登録完了です。



警報キャンセルポイント登録



👉 アドバイス

警報キャンセルポイント解除方法

登録地点を走行中(ミュートマーク表示中)、【USER POINT】を**長押し**すると「ピコーン 警報キャンセルポイント解除しました」とアナウンスされ登録が解除されます。

登録ができない場合

- ・GPS衛星が受信できないと「ピコーン 衛星をサーチ中です」とアナウンスされます。
- ・一度登録したポイントに再度、登録しようとした場合、「ジャン 登録できません」とアナウンスされます。
- ・キャンセルポイントを30件以上登録している場合は、「ジャン メモリーフルです」とアナウンスされます。

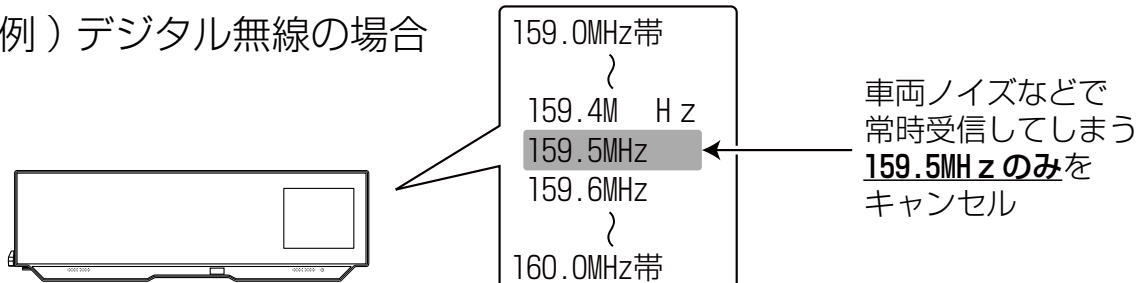
便利な機能

無線警報をキャンセル登録する

車両ノイズや一部地域など一定周波数のみを受信したままの状態が続く場合に、対象の周波数を登録し、受信対象から外すことができます。

※ カーロケ・350.1MHz 無線・警備無線は設定（登録）できません。

（例）デジタル無線の場合



※常時受信してしまう周波数以外の 159MHz 帯～ 160MHz 帯を受信するとデジタル無線として警報します。

・マニュアルモード（⇒ P42、43）で OFF に設定した警報は、キャンセル登録に関係なく警報しません。



アドバイス

無線キャンセルポイント解除方法

リセットするとポイントを解除することができます。ただし、その他の設定した内容もすべてお買い上げ時の状態になります。（⇒ P82）

登録ができない場合

「ジャン 登録できません」とアナウンスされます。



マップコードで現在位置を確認する



通常位置情報を管理する場合は緯度経度を用いるのが一般的ですが、マップコードは緯度経度に比べ桁数が少ないのでデータ容量を小さくすることができ、覚えやすいのが特徴です。

また、マップコードに対応したカーナビ、WEB サイトやアプリケーションを使用すれば、携帯電話やインターネットを使って場所の特定が簡単にできます。

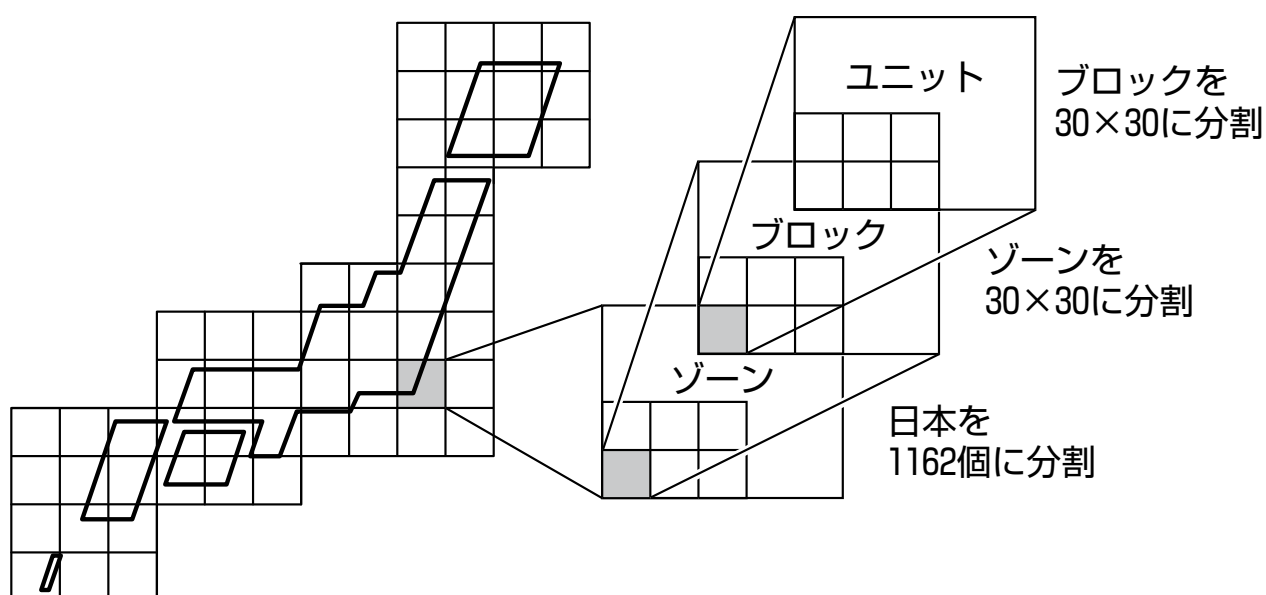
(例)

- ① 待ち合わせの時に、自分のいる場所のマップコードを相手に教えれば、相手が携帯電話やインターネット、カーナビを使って簡単に場所を確認できます。
- ② 旅の途中で立ち寄った場所をマップコードで覚えておいて、後で確認することができます。
- ③ 住所や電話番号で検索できないような場所（山や川等）でも簡単に目的地設定ができます。

マップコードの構成

マップコードは日本を大まかに分割し（ゾーン）、それをさらに分割したもの（ブロック、ユニット）で構成されています。

このゾーン、ブロック、ユニットの番号を並べた物がマップコードです。



※ マップコードは(株)デンソーの登録商標です。

※ マップコードはマップコード対応のカーナビ、PND、携帯電話のコンテンツでご利用できます。

※ 詳しくはマップコードオフィシャルサイト (<http://www.e-mapcode.com/>) へ

便利な機能

マップコード表示方法



- ・自動で待機画面には戻りません。待機画面に戻すには、【ROAD SELECT/ 】を押してください。
- ・【RADAR CANCEL】を押すごとにQRコード⇄マップコードと表示が切り替わります。
- ・場所を移動しても自動で表示は更新されません。

アドバイス

マップコードの記録について

- ・マップコード表示中に【ライト▶】を押すと、カギマークが表示され、マップコードを保存（ロック）します。【◀レフト】を押すとカギマークが解除されます。
- ・マップコードは最大4件までロックできます。ロックしたマップコードやマップコードの履歴は、マニュアルモードのマップコード設定で確認できます。（⇒P57）

注意

- ・運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。必ず同乗者が操作を行ってください。
- ・マップコード表示中は警報を行いません。また、各設定の変更もできません。設定を変更したい場合は表示を待機画面に戻してから変更を行ってください。
- ・GPSの受信状況や、マップコードでの場所の特定が約30m四方（標準マップコード）までのため、GPSの測位誤差を含めて30～100m程マップコードを表示させた地点と地図上との誤差がでることがあります。予めご了承ください。
- ・マップコードは場所により桁数の違いがあります。最大10桁（標準マップコード）まで。

マップクリップ[®]で地図画面を表示する

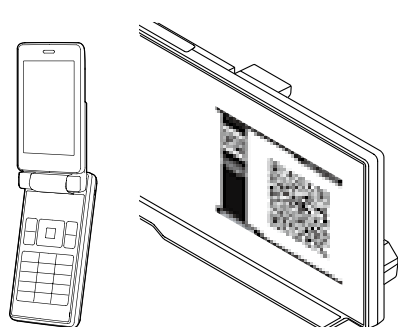


「マップクリップ」とは QR コードを読み取るだけで、見ている地図を瞬時にケータイへ持ち出すことができるサービスです。

地図 1 画面の閲覧は無料！

QR コードで読み取った地図 1 画面の閲覧は無料です（通信費別途）。

- ① 駐車場と目的地がちょっと離れているので、「車を降りたら、目的地までの行き方がわからなくなった！」場合など、マップクリップ機能で簡単に携帯電話に現在地地図を表示する事が出来ます。
- ② iMapFan、ケータイ地図 MapFan を利用すれば、周辺のグルメスポットや、コンビニ、駐車場等を簡単に検索できます。
※ 別途、iMapFan、ケータイ地図 MapFan の契約が必要になります。
- ③ iMapFan、ケータイ地図 MapFan を利用すれば、待ち合わせなど、自分のいる場所の地図を相手の携帯電話にそのままメールで送る事が出来ます。（ここです！メール機能）
※ 別途、iMapFan、ケータイ地図 MapFan の契約が必要になります。



QR コード対応の携帯電話で QR コードを撮影します。



QR コードに入っている URL 情報が表示されます。



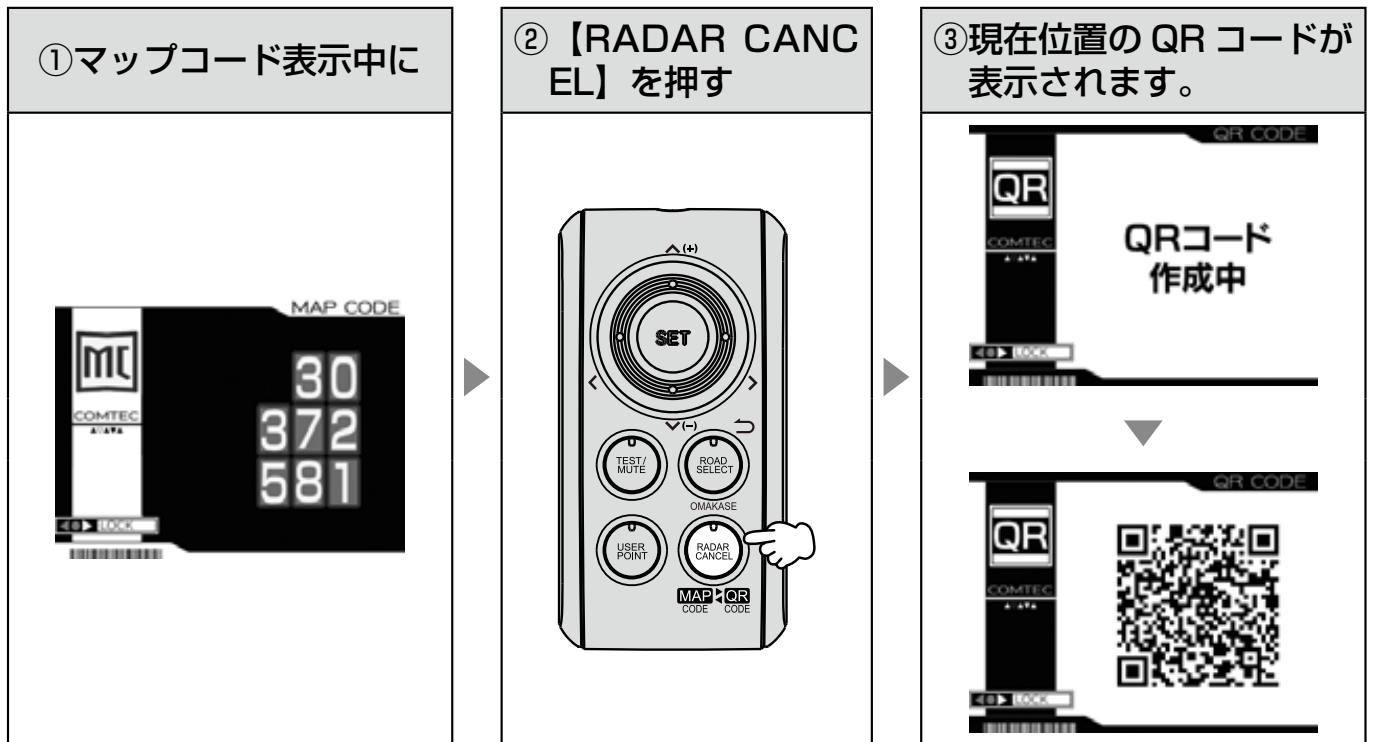
URL にアクセスすると現在位置の地図画面が表示されます。

👉 アドバイス

- ・ 「マップクリップ」は、インクリメント P 株式会社の登録商標です。
- ・ QR コードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- ・ 「マップクリップ」の機能は、ドコモ、au、ソフトバンクの携帯電話でご利用いただけます。
- ・ QR コードの読取りに対応していない機種もあります。
- ・ QR コードで読取った地図の閲覧は無料です（通信料はおお客様の負担となります）。
- ・ 携帯電話に表示された地図は「iMapFan（ドコモ）」・「ケータイ地図 MapFan」（au・ソフトバンク）の地図サービスを利用しています。これらのサービスの有料会員（共に 315 円／月額税込）の方は、地図スケールの縮尺変更や地図の移動ができます。
- ・ 「マップクリップ」のサービスは、予告なく変更・中断・中止される場合があります。
- ・ 詳しくは「マップクリップ」URL（<http://www.mapfan.com/mapclip>）にアクセス下さい。
- ・ QR コードの読取り方法は、各機種端末の取扱説明書をご確認ください。
- ・ 汚れや傷、光の反射などによっては、読取れない場合があります。

便利な機能

QR コード表示方法



- ・自動で待機画面には戻りません。待機画面に戻すには、【ROAD SELECT/ 】を押してください。
- ・【RADAR CANCEL】を押すごとにマップコード⇔QRコードと表示が切り替わります。
- ・場所を移動しても自動で表示は変化しません。

アドバイス

QR コードの記録について

- ・QR コード表示中に【ライト▶】を押すと、カギマークが表示され、QR コードを保存（ロック）します。【◀レフト】を押すとカギマークが解除されます。
- ・QR コードは最大 4 件までロックできます。ロックした QR コードや QR コードの履歴は、マニュアルモードの QR コード設定で確認できます。（⇒ P57）

注意

- ・運転者は、走行中に本製品を絶対に操作しないでください。必ず同乗者が操作を行ってください。
- ・QR コード作成中（約 3 秒間）は、一切の操作および警報いたしません。
- ・QR コード表示中は、警報を行いません。また、各設定の変更もできません。設定を変更したい場合は、表示を待機画面に戻してから変更を行ってください。

GPS データを更新する

- ・ 本製品のGPSデータ(GPSポイントデータ／マップデータ)は、最新バージョンへの書き換えが可能です。
- ・ 今現在でも新たにオービス・Nシステムが増設されており、また調査箇所以外にもオービス・Nシステムが設置されている可能性があります。お車を運転するときは安全の為、必ず法定速度内で走行してください。

最新データをダウンロードする

- ・ インターネットが利用できる環境のパソコンからコムテックホームページ (<http://www.e-comtec.co.jp>) へアクセスして最新バージョンのGPSデータをminiSDカードにダウンロードしてください。

※ ダウンロードのサイトは、予告なく変更、中止される場合があります。

(ダウンロードに必要なもの)

《対応 OS》

- ・ Microsoft Windows 2000
- ・ Microsoft Windows XP
- ・ Microsoft Windows Vista

※ 64bit 版は除きます。

《記録媒体》

- ・ 市販のフォーマット済みminiSDカード(容量:128MB以上～2GB以下)
- ・ 市販のminiSDカード対応リーダーライター

弊社ホームページへアクセス

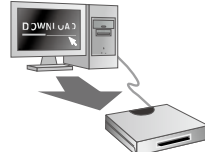


miniSDカードをセット

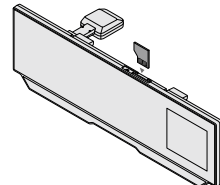


※ miniSDカードは別売になります。

オービスデータをダウンロード



miniSDカードをリーダーに差込み本体に記録



アドバイス

上記のダウンロードできる環境をお持ちでないお客様は、本製品を直接コムテックサービス部までお送りください。(有料)

〒470-0206

住所 愛知県西加茂郡三好町筋生下石田 60 番

電話 0561-36-5654

株式会社 コムテック サービス部 データ更新係 迄

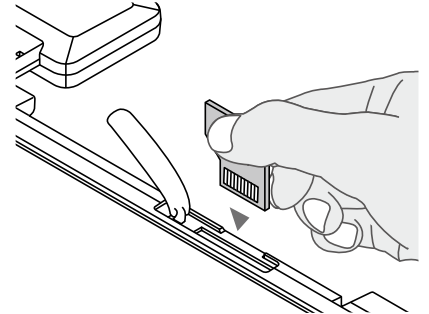
便利な機能

アップデートする

最新の GPS データをダウンロードした miniSD カードを読み込ませることで、オービスデータを更新することができます。

- 1) miniSD カードスロットのカバーを開けて、miniSD カードをゆっくり奥まで入れる

- ・必ず電源が OFF になっていることを確認してください。
- ・ miniSD カードは完全に中には入りません。ケースから約 1mm 出ます。



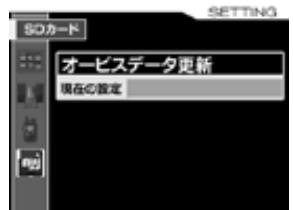
- 2) 電源を入れる

- 3) 待機画面中に【SET】を**長押し**する

- ・メインメニューが表示されます。



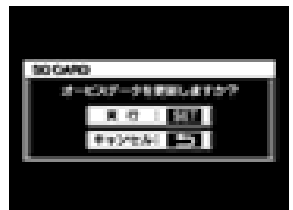
- 4) 【ダウン】を 3 回押して [miniSD カード] を選択し、【SET】を押す



- 5) オービスデータ更新画面が表示される。

- 6) 【SET】を押して、アップデートを開始する

- ・【ROAD SELECT/ 】を押すとメニュー画面に戻ります。
- ・GPS ポイント→マップデータの順で、自動的にアップデートします。アップデートにかかる時間は、約 15 分です。
- ・アップデートに失敗すると、エラーメッセージが表示されます。(⇒ P38)



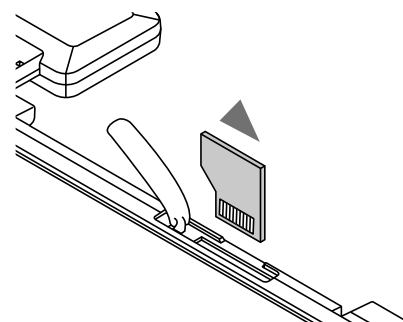
アドバイス

- ・アップデート中は、miniSD カードを抜いたり、電源スイッチを切ったりしないでください。miniSD カードやレーダー本体が破損するおそれがあります。ただし、アップデートが始まらなかったり、途中で止まってしまった場合は再起動を行い、再度アップデートを行ってください。

7) アップデート終了後、電源を切る

8) miniSD カードを取外し、miniSD カードスロットのカバーを閉める

miniSD カードをゆっくりとまっすぐ引き抜いてください。



9) 電源を入れ直す

⚠ 注意

- miniSD カードを取付けたり取外す場合は、必ず電源を OFF にしてください。
 - miniSD カードを無理に取付けたり、取外したりすると、miniSD カードやレーダー本体が破損することがあります。
 - miniSD カード以外のものを挿入しないでください。miniSD カードやディスプレイが破損することがあります。
 - アップデート中は、miniSD カードを抜いたり、電源スイッチを切ったりしないでください。miniSD カードやレーダー本体が破損するおそれがあります。
- ただし、アップデートが始まらなかったり、途中で止まってしまった場合は再起動を行い、再度アップデートを行ってください。

便利な機能

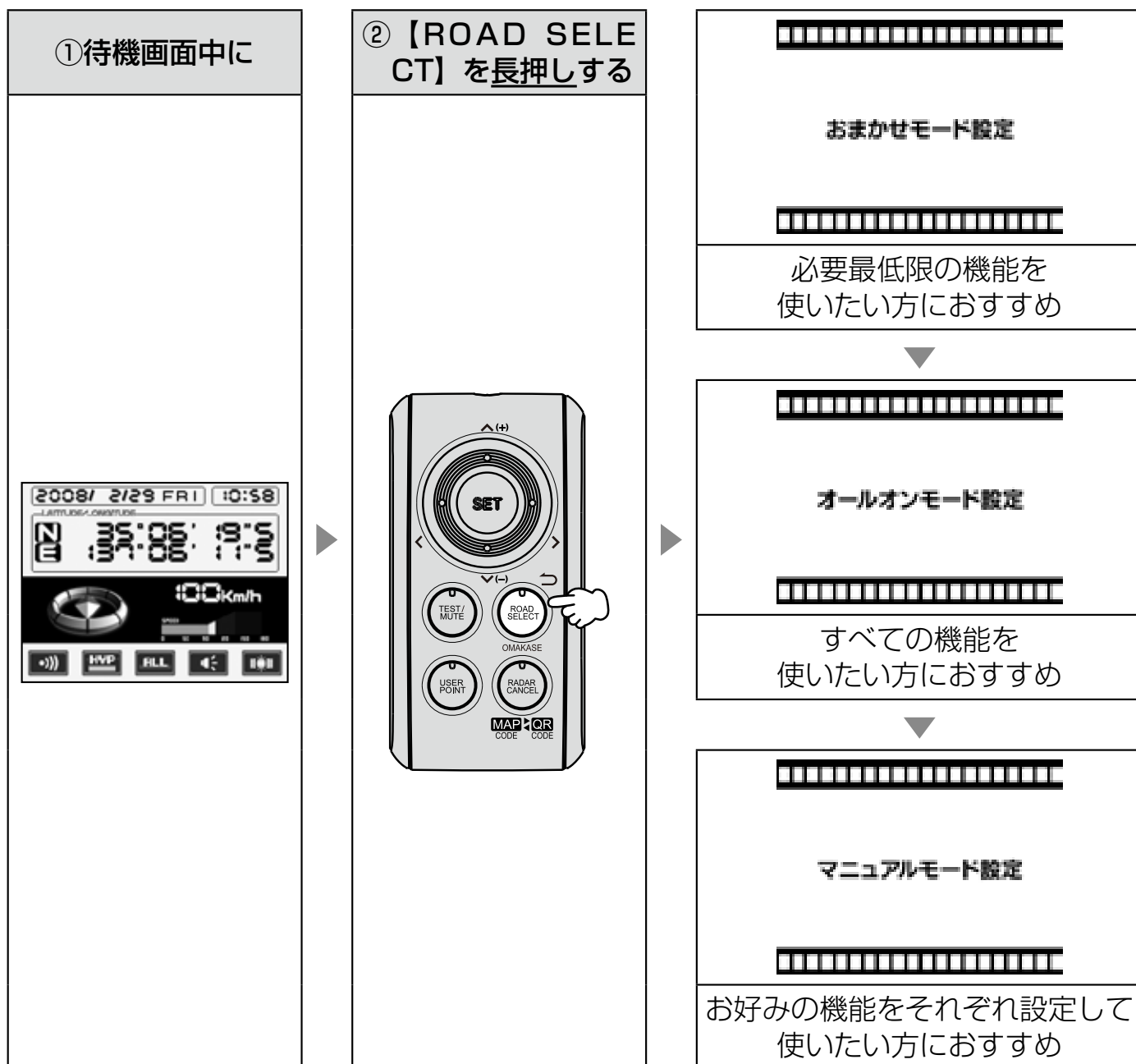
《エラーメッセージ一覧》

表示画面	エラー	対処方法
	アップデートに失敗するとエラーメッセージが表示され、正常にアップデートされるまで本製品は再起動後も miniSD カードメニューから切替りません。	もう一度、アップデートを行ってください。
	電源起動時もしくは再起動時に GPS データが異常のエラーメッセージが表示された場合に本製品は miniSD カードメニューから切替りません。	GPS データのアップデートを行ってください。
	「有効なオービスデータが存在しません。」のエラーメッセージが表示される。	もう一度、パソコンから GPS データを miniSD カードにダウンロードしてください。
	「miniSD カードが挿入されていません。」のエラーメッセージが表示される。	もう一度、miniSD カードの挿入を確認してください。

おまかせカンタン設定

リモコン操作で GPS 警報および無線警報を 3 つのモードから一括で簡単に設定できる機能です。

設定方法



【ROAD SELECT】を長押しする毎に [おまかせモード] → [オールオンモード] → [マニュアルモード] (以降繰返し) の順に設定されます。

👆 アドバイス

お買い上げ時はマニュアルモードで、各設定の内容はオールオンモードと同様です。

便利な機能

設定内容一覧

	機 能	おまかせモード	オールオンモード	マニュアルモード
無線設定	カーロケ	HI	HI	P42、43 の設定になります。オールリセット、お買い上げ時の内容はオールオンモードの内容になります。
	350.1MHz			
	デジタル			
	取締特小			
	署活系	OFF		
	ワイド			
	警察／消防ヘリテレ			
	レッカー			
	新救急			
	消防			
	高速管理車両			
	警察活動			
	警備			
	タクシー			
	パトロールエリア設定	ON	ON	
GPS設定	W オービス	距離：OFF 速度：OFF	距離：500m 速度：60km/h	
	チェックポイント	ON	ON	
	駐車監視エリア	OFF		
	信号無視監視ポイント			
	ポリスエリア			
	事故ポイント			
	SA/PA/HO			
	N システム			
	道の駅ポイント			
	急カーブポイント			
	トンネルポイント			
	県境ポイント			
	分岐合流ポイント			
	セーフモード			
ロードセレクト			ALL	ALL

アドバイス

- ・ おまかせモード、オールオンモードの設定中は GPS 設定および無線設定の設定を変更することはできません。
- ・ 全てのモードでロードセレクトの変更はできます。
- ・ セーフモードを ALL-ON に設定中はセーフティウィーク期間の間はオールオンモードになります。(⇒ P67)

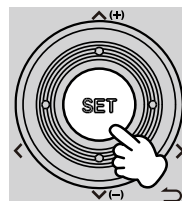
設定操作

設定方法

マニュアルモード選択時（⇒ P39）に全ての機能をそれぞれ設定することができます。おまかせ／オールオンモードでは、GPS 機能および無線警報の設定はできません。（エラー画面が表示されます。）

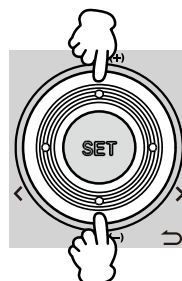
※ 何もスイッチを押さないと約 30 秒後、自動的に待機画面に戻ります。
（そのとき、途中までリモコンで決定した機能は設定されます。）

- 1) 待機画面中に【SET】を**長押し**して、メインメニューに入る



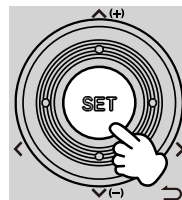
- 2) 【アップ】または【ダウン】を押して、メニュー項目を選択し、【SET】を押して決定する

例：【ダウン】を 1 回押して [GPS 設定] を選択します。



- 3) 【アップ】または【ダウン】を押して、機能項目を選択し、【SET】を押して決定する

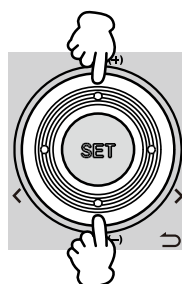
例：【ダウン】を 1 回押して [W オービス距離] を選択します。



- 4) 【アップ】または【ダウン】を押して、設定内容を選択し、【SET】を押して決定する

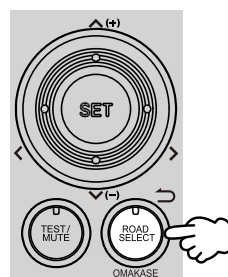
例：【ダウン】を 1 回押して [1km] を選択します。
選択項目が消え、現在の設定の表示、内容が選択した内容に変更されていれば設定完了です。

※ マップコード／QR コード設定、オービスデータ更新では表示されません。



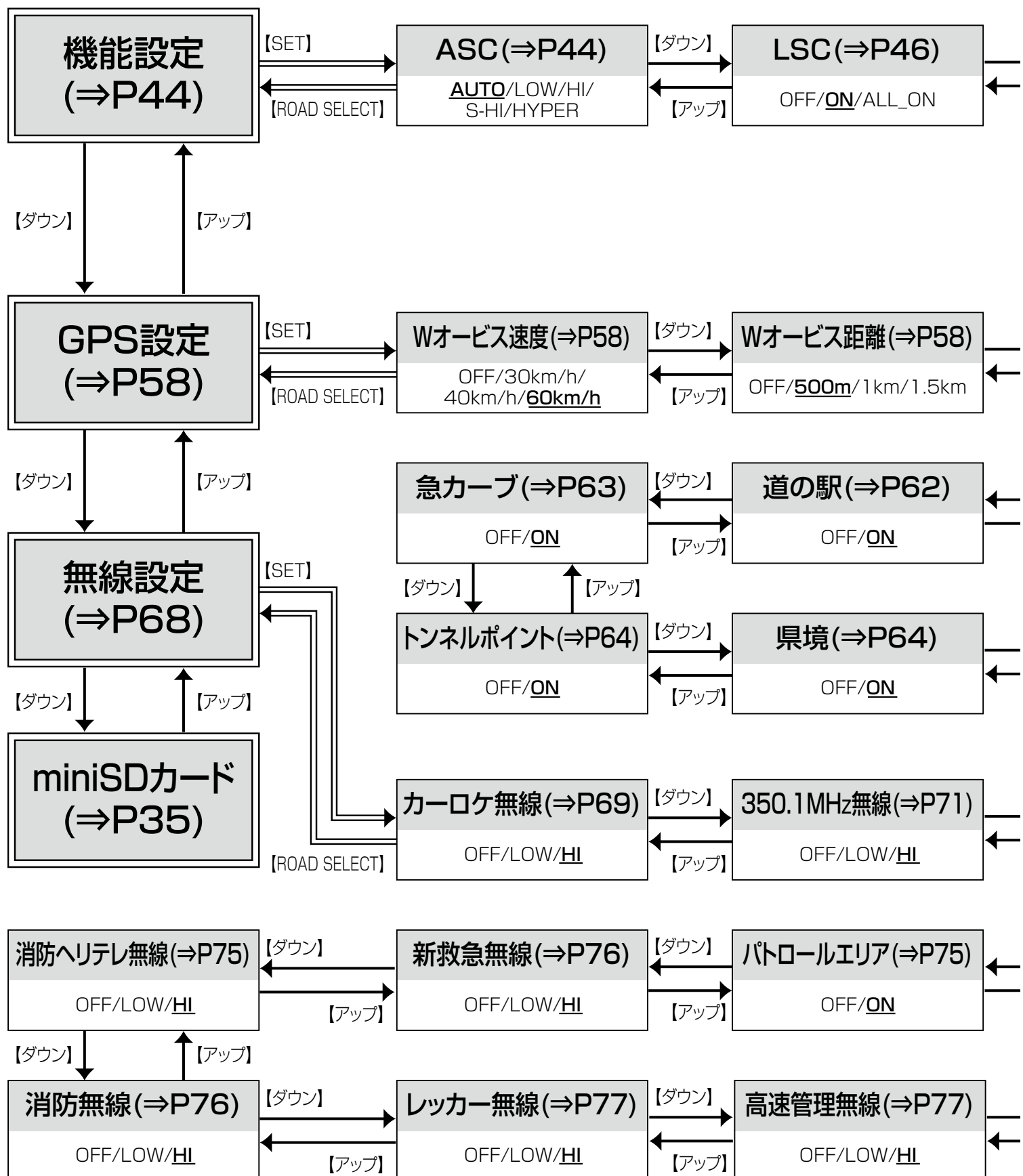
- 5) 【ROAD SELECT/ 】を 2 回押して待機画面に戻る

・ 続けて別項目を設定することもできます。



設定メニュー

設定内容一覧



※ おまかせ／オールオンモードでは、GPS 設定および無線設定の変更はできません。

※ **太字**は初期設定になります。



設定項目

機能設定

ASC 機能

メインメニュー ▶ 機能設定 ▶ ASC

- ・ASC 機能とは、オート・センシティブ・コントロールの略称で、走行する速度によってレーダーの受信感度を自動的に調節する機能です。
- ・お買い上げ時は、[AUTO] に設定されています。[LOW/HI/S-HI/HYPER] の4段階にマニュアル設定をすることで、走行場所や走行状態によってレーダーの受信感度を固定することもできます。

AUTO 設定

- ・低速走行中（渋滞など）は受信感度を下げて警報を鳴りにくくし、高速走行中はレーダーの受信感度を上げて警報しやすくします。

車両状態	 信号待ち、低速走行時など	 走行中
受信感度	LOW	車速に応じて LOW ⇄ HI ⇄ S-HI ⇄ HYPER と受信感度が変化

機能	内容	走行速度	受信感度
ASC 機能 (オート・センシティブ・コントロール)	GPS 機能を使用*して算出した自車の走行速度に合わせて設定	30km/h 未満	LOW
		30km/h ~ 60km/h 未満	HI
		60km/h ~ 80km/h 未満	S-HI
		80km/h 以上	HYPER

※ GPS 衛星を受信できない場合は、受信感度が [HYPER] に固定されます。

マニュアル設定

最適な受信感度を設定してください。

受信感度	適切な走行場所	走行状態	表示アイコン
LOW	市街地	低速走行	
HI	郊外地	中速走行	
S-HI	郊外地・高速道路	中・高速走行	
HYPER	高速道路	高速走行	

※ デジタルタイプの待機画面では、表示アイコンが表示されません。

設定項目

LSC 機能

メインメニュー

▶

機能設定

▼▶

LSC

- ・LSC 機能とは、ロー・スピード・キャンセルの略称で、渋滞など車が低速走行時は、警報音を自動的にカットする機能です。
- ・お買い上げ時は、[ON] に設定されています。[OFF] または [ALL-ON] の 3 設定から選択することができます。
- ・[ON]低速走行時に GPS 警報、レーダー警報の警報音をカット
- ・[ALL-ON]低速走行時に GPS 警報、レーダー警報、および無線警報の警報音をカット
- ・[OFF]走行速度に関係なく警報音を鳴らす

機能	動作内容
LSC 機能 (ロー・スピード・キャンセル)	GPS 機能を使用して算出した自車の走行速度が 30km/h 以下の場合、警報音をカットする

LSC マークについて

LSC 機能の作動を 2 段階表示でディスプレイにて確認することができます。

状態	走行状態	アイコン表示	警報
LSC	停車中～ 30km/h		しない
	30km/h 以上		する
LSC 機能を OFF 又は衛星を受信していない時			する

※ デジタルタイプの待機画面では、表示アイコンが表示されません。

エフェクト（効果音）機能

メインメニュー

機能設定

▼▼▶

エフェクト

音声アナウンス前後に用いる擬音効果です。下記の設定のように各警報時の効果音と音声アナウンス警報の選択ができます。

	項 目	OFF（初期設定）	エフェクト1	エフェクト2
GPS 警報	オービス		効果音 + アナウンス	効果音 + アナウンス
	ダブルオービス			効果音 + アナウンス
	N システム		効果音のみ	
	チェックポイント		効果音 + アナウンス	
	信号無視ポイント			
	ポリスエリア			
	事故ポイント			
	SA/PA/HO			
	道の駅ポイント			
	急カーブポイント			
	トンネルポイント			
	分岐・合流ポイント			
	県境ポイント			
	駐車監視エリア			効果音のみ
	無線 警報		カーロケ無線	効果音 + アナウンス
350.1 無線				
デジタル無線				
署活系無線				
ワイド無線				
取締特小無線				
警察活動無線				
警察ヘリテレ無線				
パトロールエリア				
新救急無線				
消防ヘリテレ無線				
消防無線				
レッカー無線				
高速管理車両無線				
警備無線				
タクシー無線				

設定項目

アラーム機能

メインメニュー ▶ 機能設定 ▼▼▼▶ アラーム

警報音をブザー／メロディ 1／メロディ 2／メロディ 3 のいずれかで鳴らすことができます。

設 定	内 容	表示アイコン
ブザー（初期設定）	警報音をブザーで鳴らします。	
メロディ 1	警報音をメロディ音 [帝国のマーチ] で鳴らします。	
メロディ 2	警報音をメロディ音、クラシック [ワルキューレの騎行] で鳴らします。	
メロディ 3	警報音をドラムのリズムで鳴らします。	

- ※ ロックオンオービス表示およびナビゲーションスコープ表示を設定している場合は、警報音は変更できません。
- ※ デジタルタイプの待機画面では、表示アイコンが表示されません。

待機画面表示機能

メインメニュー ▶ 機能設定 ▼▼▼▼▶ 待機画面表示

待機画面を 7 種類から選べます。また待機画面のパターンによって表示される情報を変更することができます。

※ 昼／夜で画面が異なります。

パターン		表示画面
スタンダード	背景色 ホワイト	
	ブルー	
	オレンジ	
デジタル		
壁紙 1		
壁紙 2		
壁紙 3		

設定項目

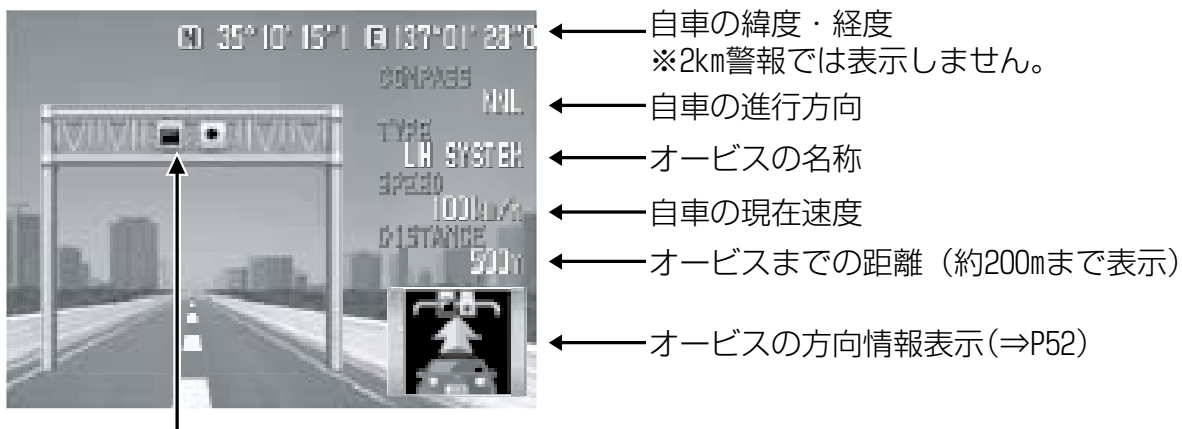
オービス表示設定

メインメニュー ▶ 機能設定 ▼▼▼▼▶ オービス表示

- ・オービスポイントに接近したときの警報画面をスタンダード、ロックオンオービス、ナビゲーションスコープの3種類から選択できます。
- ・対象オービスは、レーダー式、ループコイル、LHシステム、Hシステムです。

スタンダードタイプ表示について

シンプルな表示をレイアウトします。



オービスの画像

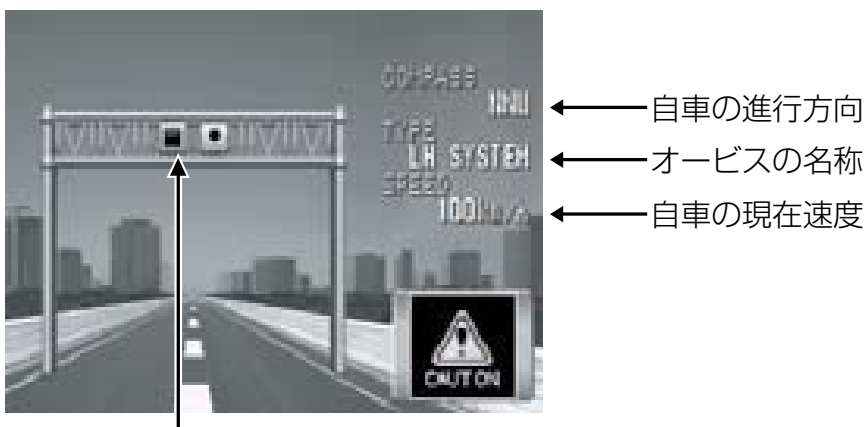
※ループコイルの画像は左側固定です。

正しいオービス方向はオービス方向情報表示を確認してください。

単発オービス警報

トンネル内や高架下など GPS が受信出来ない場所に設置されているオービスをその手前の GPS が受信可能な場所で一回のみオービス警報します。

※ロックオンオービス表示／ナビゲーションスコープ表示はできません。



オービスの画像

※ループコイルの画像は左側固定です。

正しいオービス方向はオービス方向情報表示を確認してください。

ロックオンオービス表示について

人の目線に近いイメージの警報画面を表示しターゲットとなるオービスを2つのロックオンレイヤーがロックオンしてさらに 1km 警報から画面全体を赤くして警報します。

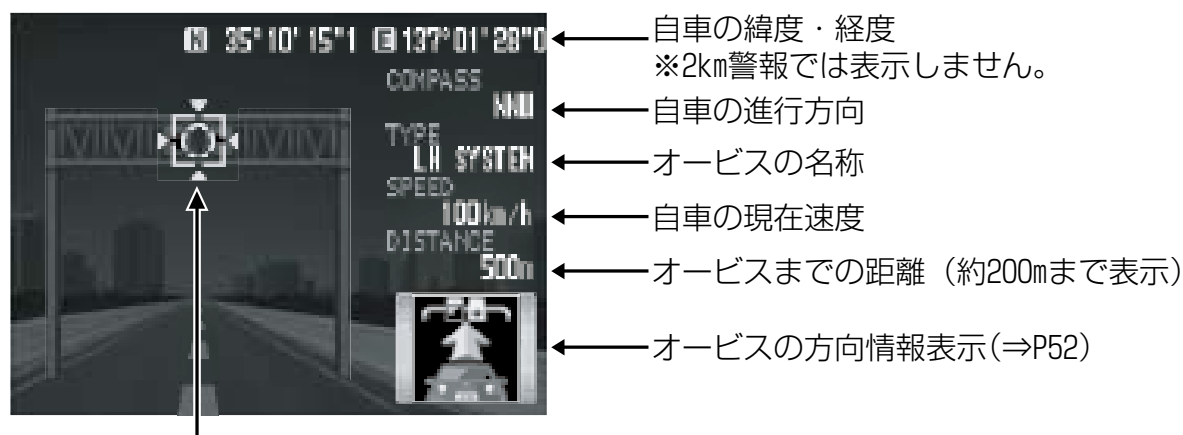
※ 2km 警報では画面全体は赤くなりません。

※ 2km 警報では2つのロックオンレイヤーのうち1つがロックオンされます。

※一般道路警報（1km）の時はロックオンレイヤーは1つロックオンされています。

※警報音は専用警報音となります。ブザー、メロディ 1、メロディ 2、メロディ 3の選択はできません。

※単発オービス警報は表示できません。



ロックオンレイヤー（ロックオンオービス警報のみ表示）

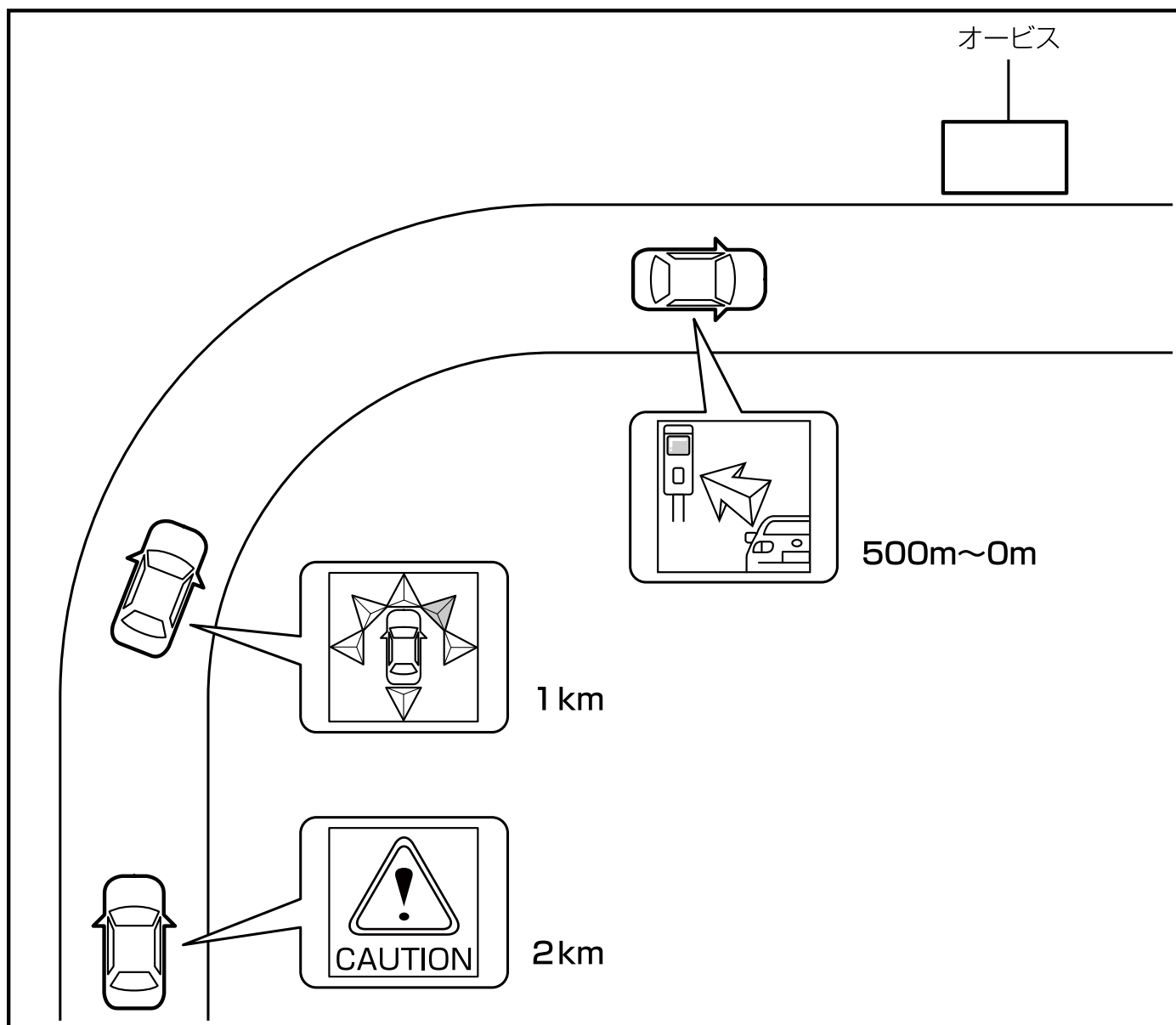
※ループコイルの画像は左側固定です。

正しいオービス方向はオービス方向情報表示を確認してください。

設定項目

《オービス（GPS）方向情報表示（機能）について》

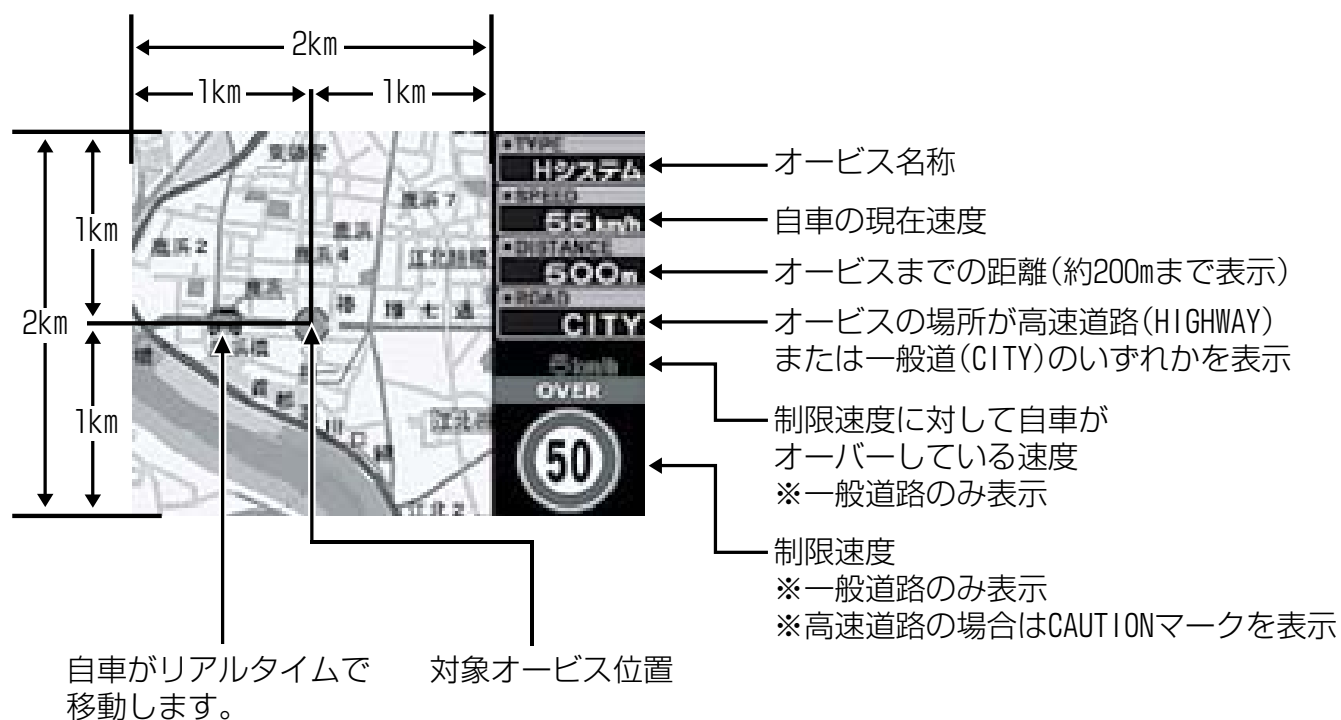
オービス（GPS）警報中にオービスの方向を下記のように示します。



- ※ オービス、ユーザー登録ポイント警報は、約 1 km 以内に入るとオービス等の警報対象物の方向を表示します。
- ※ ナビゲーションスコープ表示では表示されません。音声アナウンスのみです。
- ※ スタANDARDタイプ表示、ロックオンオービス表示は、500m ~ 0m までカメラ設置方向を表示します。単発オービス警報は、警報時に表示しますがカメラ設定方向アナウンスはありません。

ナビゲーションスコープについて

- ・オービス（GPS）警報時に実際の地図を表示してオービスと自車位置を分かりやすく表示します。



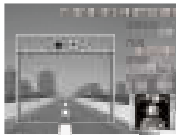
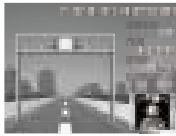
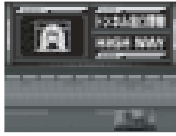
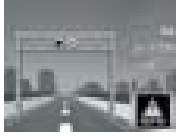
※ 高速道路上で警報の場合、対象オービスの約 2km ~ 1km までスタンダードタイプで表示され、1km からナビゲーションスコープ画面に切替ります。

- ・ナビゲーションスコープ表示中、対象オービス周辺に対象オービス以外の本体に登録されたオービスが存在する場合、下記の様なアイコン表示されます。



設定項目

《オービス警報・ユーザー登録ポイント警報の音声アナウンス内容》

オービス種類	音声アナウンス ※（ ）内の言葉はオービス迄の直線距離、高速・一般道等によって変わります。	表示画面
ループコイル	約（※ 1）先（※ 2）上 ループコイル があります。 時速は約（※ 3）キロです。（※ 5）	
LH システム	約（※ 1）先（※ 2）上 LH システム があります。 時速は約（※ 3）キロです。（※ 5）	
H システム	約（※ 1）先（※ 2）上 H システム があります。 時速は約（※ 3）キロです。（※ 5）	
レーダー	約（※ 1）先（※ 2）上 レーダー があります。 時速は約（※ 3）キロです。（※ 5）	
トンネル出口 付近	（※ 2）上 トンネル出口（※ 4） があります。 時速は約（※ 3）キロです。	
単発オービス 警報	この先（※ 2）上（※ 4） があります。 時速は約（※ 3）キロです。	
ユーザー登録 ポイント (⇒ P26)	約（※ 1）先（※ 2）上 ユーザーポイント があります。 時速は約（※ 3）キロです。（※ 5）	

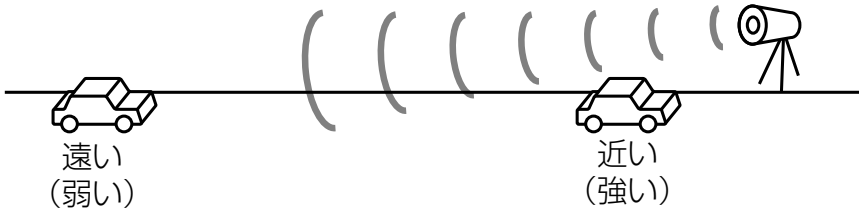
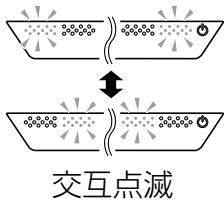
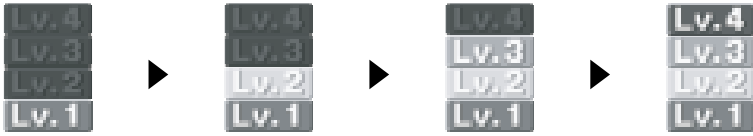
- ※ 1 2 キロ、1 キロ、500m いずれかをアナウンスします。2 キロは高速道路のみ
- ※ 2 高速道路、一般道路のいずれかをアナウンスします。走行エリアの設定（⇒ P24）でも変わります。
- ※ 3 アナウンスを始めた時の速度を約 10km/h 単位（四捨五入）でアナウンスします。190km 以上は「190 キロ以上です」とアナウンスします。
- ※ 4 取締機の種類をアナウンスします。
- ※ 5 2 キロ、1 キロの警報の場合、到達時間は、約〇〇秒です。500m の警報の場合、カメラは、（右側／左側／正面）です。（ユーザー登録ポイントはカメラ設置方向アナウンスを行いません。）

⚠ 注意

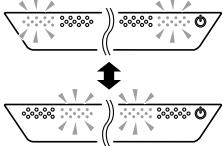
- ・ループコイルの画像は、左側固定です。正しいオービス方向は、オービス方向表示を確認してください。
- ・※ 3 のアナウンスの速度はアナウンスした時の速度であり、ディスプレイ表示される速度は現在の走行している速度のため、アナウンス速度と表示される速度は違う場合があります。
- ・※ 5 の到達時間はアナウンス開始時の速度と距離で算出されており、実際の到達時間とは異なる場合があります。あくまで目安とお考えください。

■レーダー警報のしかた

レーダー式取締り機（⇒ P79）に接近した場合、下記のように警報を行います。

レーダー式取締り機迄の 距離（電波の強さ）			
ディスプレイ表示			
LED 表示			
レベルメーター			
アラーム音	受信感度	LOW	アラーム音が鳴らない ※警報表示は行います。
		HI	
		S-HI	アラーム音が鳴る
		HYPER	
ステップアラームの タイミング			ピッピッ・・・ピッピッ・・・ ▶ ピッピッ・ピッピッ・ピッピッ (スローテンポ・アラーム) (アップテンポ・アラーム)
メロディ 1、2 の場合は、 テンポは変わりません ※メロディ 3 の場合は リズムが早くなります。			

設定項目

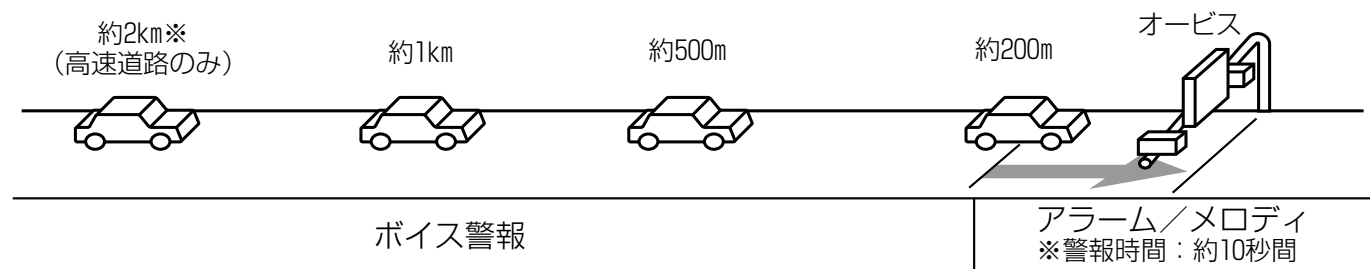
ステルス波 受信 (⇒ P79)	ディスプレイ 表示		
	LED 表示	 交互点減	
	アラーム音	ピッピッピッ・・・ アラーム音が鳴ります。	※メロディ設定の場合はテンポは変わらず警報を行います。

- ※ レーダー警報中でも GPS 警報、無線警報（カーロケ、350.1MHz、デジタル、署活系、ワイド、警察／消防ヘリテレ、取締特小、レッカー、新救急、消防、高速管理車両、パトロールエリア、警察活動、警備、タクシー）を優先します。
- ※ 表示される速度は現在の走行している速度です。

オービスポイントに接近した場合、下記のように警報を行います。

- ※ 対向車線上のオービスへの警報は行いません。

◇警報を行う距離（注）GPS 電波が受信できていない状態では、GPS 警報ができません。



- ※ 警報を行う距離は、対象とするオービスからの直線距離です。道路の高低差、カーブの大きさ等によっては実際の走行距離と異なる場合があります。また、近くの平行する道路等を走行中の時も警報を行う場合があります。

マップコード／QRコード設定

メインメニュー ▶ 機能設定 ▼▼▼▼▼▶ MAP コード

メインメニュー ▶ 機能設定 ▼▼▼▼▼▶ QR コード

- ・本製品は、マップコード／QRコードの履歴を最大5件まで自動的に記憶し、6件以上の履歴は、古いものから順に更新されます。
- ・リスト内のマップコードとQRコードの履歴は、同じ位置情報です。
- ・リモコン操作でマップコード／QRコードの履歴を確認したり、お好みのマップコード／QRコードを最大4件まで同じ位置情報として同時にロック（上書き不可）することができます。
- ・マップコードとQRコードを別々にロック（上書き不可）することはできません。

①マップコード履歴表示中に	②リモコンスイッチを押す	
	【アップ】／ 【ダウン】	保存履歴を選択
	【◀レフト】	履歴をアンロック（上書き可能）にします。 （カギマークが消えます。）
	【ライト▶】	履歴をロック（上書き不可）にします。 （カギマークが表示されます。）
	【●SET】	履歴を表示します。

設定項目

GPS 設定

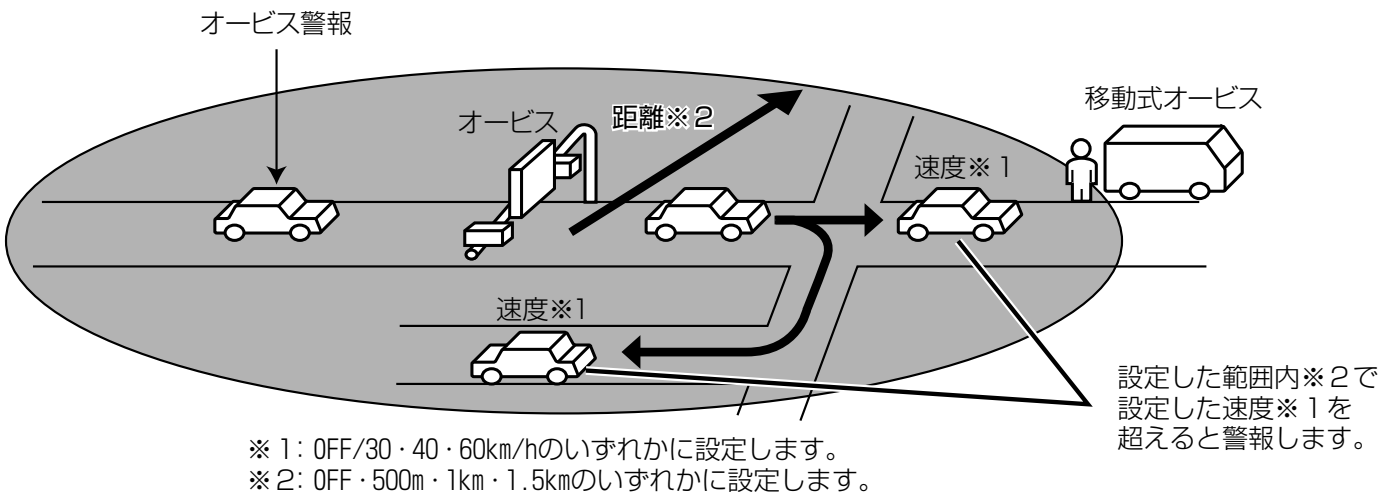


ダブルオービス警報 (W オービス info)

メインメニュー ▼▶ GPS 設定 ▶ W オービス速度

メインメニュー ▼▶ GPS 設定 ▼▶ W オービス距離

- ・ダブルオービスとは、固定式オービスの先に移動式オービスを設置することで、固定式オービス通過後に速度を上げる車両をねらい撃ちする二重オービスの呼称です。
- ・W オービスを設定した場合は、一般道路上のオービスポイント通過後、下図※2で設定した距離の範囲内で、下図※1で設定した速度以上で走行すると、警報アナウンスとディスプレイ表示で警告します。



アナウンス	表示画面	LED 表示
効果音、この先ダブルオービスにご注意ください。		 交互点滅

- ※ おまかせモード設定時は速度・距離とも OFF です。
- ※ お買い上げ時またはオールオンモード設定時は、速度が 60km/h・距離が 500m に設定されています。

⚠ 注意

- ・設定した距離の範囲内で信号などにより停止 (5km/h 以下) した場合、再度設定した走行速度を超えると 3 回まで警報します。
- ・オービス警報キャンセルポイントに設定されているオービスポイントでは、ダブルオービス警報もキャンセルされます。
- ・オービス通過後、設定範囲内であれば車両の進行方向にかかわらず、設定速度を超えればダブルオービスの警報を行います。

N システム／NH システム警報 (N/NH SYSTEM info)



メインメニュー ▼▶ GPS 設定 ▼▼▶ N システム

N システム／NH システムポイントに接近した場合、下記のように警報を行います。

- ※ 対向車線上の N システム／NH システムへの警報は行いません。
- ※ GPS 電波が受信できていない状態では、GPS 警報ができません。



アナウンス	表示画面	LED 表示
効果音、この先 (高速道路上) (一般道路上) N システムが あります。		 交互点滅

※ 本製品は、NH システムを N システムとして警報を行います。

⚠ 注意

警報を行う距離は、対象とする N システム／NH システムからの直線距離です。道路の高低差、カーブの大きさ等によっては実際の走行距離と異なる場合があります。

設定項目

チェックポイント警報（トラップポイント info）



メインメニュー ▼▶ GPS 設定 ▼▼▼▶ チェックポイント

速度取締りを中心に頻繁に行われているエリアや、過去に取締りの事例があるエリアが予め本機に登録しており、チェックポイントに接近すると約 500m ～ 1km の間で注意をお知らせし、離れれば回避をお知らせします。

アナウンス	表示画面	LED 表示
効果音、この先 一般道路上（※） チェックポイントがあります。		
効果音、チェックポイントを 回避しました。		

※ ロードセレクト（⇒ P24）がシティーモード、オールモードの時のみ有効です。

信号無視監視ポイント警報（信号無視監視ポイント info）



メインメニュー ▼▶ GPS 設定 ▼▼▼▶ 信号無視ポイント

- ・信号無視監視ポイントとは「信号無視監視機」の呼称で、この路線で信号を無視して走行した違反車両の様子が撮影・記録されます。
- ・本機に登録されている信号無視監視ポイントに接近すると約 500m ～ 1km の間で注意をお知らせします。

アナウンス	表示画面	LED 表示
効果音、この先 信号無視取締り機に ご注意ください。		

※ ロードセレクト（⇒ P24）がシティーモード、オールモードの時のみ有効です。

ポリスエリア警報（ポリスロケート info）



メインメニュー ▼▶ GPS 設定 ▼▼▼▼▼▶ ポリスエリア

本機に登録されている警察署付近に接近（約 300m）するとお知らせします。

アナウンス	表示画面	LED 表示
効果音、この先 一般道路上（※） ポリスエリアがあります。		 交互点滅

※ ロードセレクト（⇒ P24）がシティーモード、オールモードの時のみ有効です。

事故ポイント警報（事故ポイント info）



メインメニュー ▼▶ GPS 設定 ▼▼▼▼▼▶ 事故ポイント

全国の事故多発ポイントを予め本機に登録してあり、事故多発ポイントに接近（約 300m）するとお知らせします。

アナウンス	表示画面	LED 表示
効果音、この先 事故多発ポイントが あります。		 同時点滅

※ ロードセレクト（⇒ P24）がシティーモード、オールモードの時のみ有効です。

設定項目



SA/PA/HO 警報 (SA/PA/HO info)

メインメニュー ▼▶ GPS 設定 ▼▼▼▼▼▶ SA/PA/HO

全国的高速道路にあるサービスエリア、パーキングエリアやハイウェイオアシスの位置情報を予め本機に登録しており、サービスエリア又はパーキングエリアに接近すると、2km 手前でお知らせします。

状況	アナウンス	表示画面	LED 表示
パーキング エリア	効果音、この先、 高速道路上（※） パーキングエリアが あります。		 同時点滅
サービスエリア	効果音、この先、 高速道路上（※） サービスエリアが あります。		
ハイウェイ オアシス	効果音、この先、 高速道路上（※） ハイウェイオアシスが あります。		

※ ロードセレクト（⇒ P24）がハイウェイモード、オールモードの時のみ有効です。



道の駅ポイント警報 (道の駅 info)

メインメニュー ▼▶ GPS 設定 ▼▼▼▼▼▶ 道の駅

本機に登録されている道の駅付近に接近（約 1 km）すると、お知らせします。

アナウンス	表示画面	LED 表示
効果音、この先、一般道路上（※） 道の駅があります。		 同時点滅

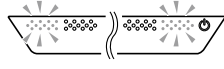
※ ロードセレクト（⇒ P24）がシティーモード、オールモードの時のみ有効です。

急カーブポイント警報（急カーブポイント info）



メインメニュー ▼▶ GPS 設定 ▼▼▼▼▼▼▼▼▶ 急カーブ

本機に登録されている急カーブ付近に接近（約 300m）すると、お知らせします。

アナウンス	表示画面	LED 表示
効果音、この先、高速道路上（※ 1）（※ 2）急カーブがあります。		 同時点滅

※ 1 ロードセレクト（⇒ P24）がハイウェイモード、オールモードの時のみ有効です。

※ 2 カーブの状況に応じて、右、左、連続のいずれかをアナウンスします。

⚠ 注意

弊社調査による高速道路上の急カーブと思われる位置を登録して警報を行っています
が、下記には注意してください。

- ・全ての急カーブポイントで警報するわけではありません。
- ・高速道路の側道（一般道路）を走行中に、その付近の登録ポイントを警報することがあります。

設定項目



トンネルポイント警報（トンネルポイント info）

メインメニュー ▼▶ GPS 設定 ▼▼▼▼▼▼▼▼▶ トンネルポイント

本機に登録されているトンネル付近に接近（約 1km）すると、お知らせします。

アナウンス	表示画面	LED 表示
効果音、この先、高速道路上（※ 1）（※ 2）トンネルがあります。		 同時点滅

- ※ 1 ロードセレクト（⇒ P24）がハイウェイモード、オールモードの時のみ有効です。
- ※ 2 トンネルの状況に応じて、長い、連続する のいずれかをアナウンスします。

⚠ 注意

弊社調査による高速道路上のトンネル位置を登録して警報を行っていますが、下記には注意してください。

- ・全てのトンネルポイントで警報するわけではありません。
- ・高速道路の側道（一般道路）を走行中に、その付近の登録ポイントを警報することがあります。



県境ポイント警報（県境ポイント info）

メインメニュー ▼▶ GPS 設定 ▼▼▼▼▼▼▼▼▶ 県境

県境付近に接近（約 1 km）すると、都道府県をお知らせします。

アナウンス	表示画面	LED 表示
効果音、この先、（※）。	警報画面は無し。	 同時点滅

- ※ 都道府県をアナウンスします。

⚠ 注意

弊社調査による高速道路上の県境位置を登録して警報を行っていますが、下記には注意してください。

- ・山間部やトンネル内又は出口付近等の GPS の受信が不安定な場所では警報しない場合があります。
- ・全ての県境ポイントで警報するわけではありません。
- ・高速道路の側道（一般道路）を走行中に、その付近の登録ポイントを警報することがあります。

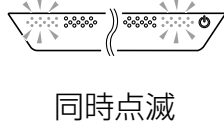
- ※ ロードセレクト（⇒ P24）がハイウェイモード、オールモードの時のみ有効です。

分岐合流ポイント警報（分岐合流ポイント info）



メインメニュー ▼▶ GPS 設定 ▼▼▼▼▼▼▼▼▼▶ 分岐・合流

本機に登録されている分岐合流付近に接近（約 500m）すると、お知らせします。

アナウンス	表示画面	LED 表示
効果音、この先、高速道路上分岐（又は合流）があります。		 同時点滅

※ 分岐と合流のアナウンスは、それぞれ異なります。

⚠ 注意

弊社調査による高速道路上の分岐合流ポイントを登録して警報を行っていますが、下記には注意してください。

- 全ての分岐合流ポイントで警報するわけではありません。また、SA・PA・HO インターチェンジからの分岐合流も警報を行いません。
- 高速道路の側道（一般道路）を走行中に、その付近の登録ポイントを警報することがあります。
- ジャンクションの形状によっては一つの分岐・合流ポイントで複数回警報することがあります。

※ ロードセレクト（⇒ P24）がハイウェイモード、オールモードの時のみ有効です。



駐車監視エリア警報（駐車監視エリア info）

メインメニュー ▼▶ GPS 設定 ▼▼▼▼▼▼▼▼▼▼▶ 駐車監視

平成 19 年 10 月に各警察より発表がありました「最重点地域」、「重点地域」を基に弊社調査による監視（駐禁）エリアが登録されています。監視エリア付近に接近すると、お知らせします。

- OFF画面表示と音声アナウンス共に警報しません。
- ON画面表示と音声アナウンスで警報します。
- サイレント画面表示のみで音声アナウンスは行いません。

アナウンス	表示画面	LED 表示
効果音、駐車監視エリアです。		 交互点滅

※ 駐車監視エリア内を走行中は待機画面内の GPS 受信マーク部に「駐禁マーク」が表示されます。



※ 駐禁マークはデジタルタイプでは表示しません。

⚠ 注意

弊社調査による監視エリアを登録して警報を行っていますが、下記には注意してください。

- 全ての監視エリアで警報するわけではありません。
- 実際の監視エリアと異なるエリアで警報することがあります。

※ ロードセレクト（⇒ P24）がシティーモード、オールモードの時のみ有効です。

セーフモード設定（セーフティモード info）

メインメニュー ▼▶ GPS 設定 ▼▼▼▼▼▼▼▼▼▼▼▶ セーフモード

セーフティウィーク期間中にセーフモードの設定が ALL-ON の場合は、自動的にオールオンモード設定に切り替える設定です。

セーフモード期間中に電源が入ると、音声アナウンスと画面表示します。

- ALL-ON電源が入ると音声アナウンスと画面表示をして、セーフティウィーク期間中は自動的にオールオンモードになります。
- ON電源が入ると音声アナウンスと画面表示をします。セーフティウィーク期間中でもマニュアルモードの設定した状態を保持します。
- OFF電源が入っても音声アナウンスと画面表示はしません。セーフティウィーク期間中でもおまかせモード又はマニュアルモードの設定した状態を保持します。

セーフティウィーク	期間（※）	アナウンス／表示画面
春の交通安全週間	4月6日～4月15日	「春の交通安全週間です」 
秋の交通安全週間	9月21日～9月30日	「秋の交通安全週間です」 
年末年始取締り強化期間	12月15日～1月5日	「年末年始取締り強化期間です」 

※ 交通安全週間は原則として上記期間ですが、都合により変更となる場合があります。

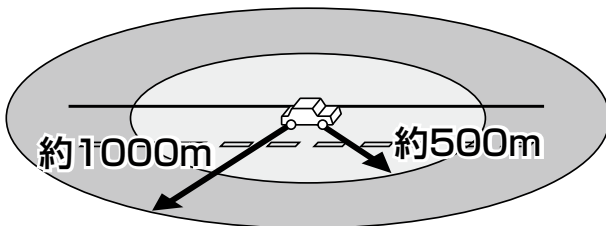
設定項目

無線設定

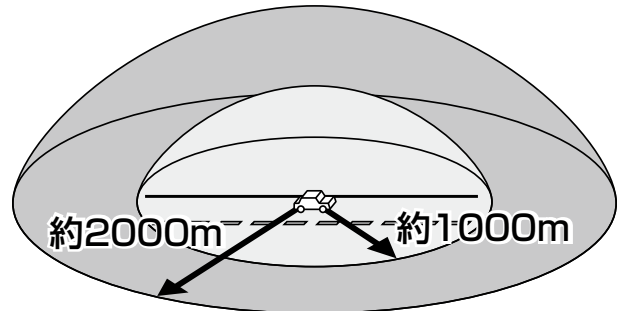
- 本製品は、各種無線の受信感度を OFF/LOW/HI に設定することができます。
- 下図の受信感度(距離)は直線見通し距離で、間に障害物が無い状態での受信距離目安です。

□ ……[LOW]設定時

■ ……[HI]設定時



カーロケ、350.1MHz、デジタル、署活系、ワイド、
取締特小、レッカー、新救急、消防、高速管理車両、
警察活動、警備、タクシーの各無線



警察/消防ヘリテレ無線

⚠ 注意

- 放送局や無線中継局の近くを通過する時、強い電波の影響により誤動作する場合があります。また、VHF 帯の放送局の近くを通過する場合は、デジタル無線の受信をすることがあります。
- 使用状況、走行状態、製品取付け位置、周囲の環境（電波状況）によって受信感度（距離）が短くなる場合があります。

カーロケ無線警報

メインメニュー

無線設定

カーロケ無線

カー・ロケーター・システムとは、「無線自動車動態表示システム」といい、緊急車両に装備された GPS 受信機より算出した位置データを無線で定期的（間欠）に各本部の車両管理センターへ送信するシステムです。本製品は緊急車両からの電波を受信し、音声で警報を行い緊急車両の走行を妨げないよう安全な回避を促します。



現在、緊急車両の多くはGPSより算出した位置データを無線で定期的（間欠）に各本部に送信するカー・ロケーター・システムを装備しています。

本製品は、各本部へ送信している電波を受信し、音声で警報を行い、緊急車両の走行を妨げないよう安全な回避を促します。

⚠ 注意

- ・カー・ロケーター・システムは間欠で送信される為、実際の緊急車両の接近と受信のタイミングにズレが生じることがあります。
- ・緊急車両は走行状態（緊急走行、通常走行、駐停車）によって、電波の送信時間が変化する為、実際の緊急車両の接近と受信のタイミングにズレが生じることがあります。
- ・緊急車両がエンジン停止時は電波の送信を行わない為、本製品での受信はできません。
- ・送信電波の中継局、受信本部近辺では緊急車両の接近に関わらず受信することがあります。
- ・本製品が受信するカー・ロケーター・システムは、パトカー、覆面パトカーを中心に導入されており白バイ、救急車、消防自動車等には現在導入されておりませんが、将来的には導入する可能性があります。

※ カーロケーターシステム搭載車であっても、使用されていない場合カーロケーター無線を受信できないことがあります。現在、受信できる地域であっても、新システムの移行により受信できなくなる場合がありますのであらかじめご了承ください。また、新システムが導入された地域ではカーロケーター無線の警報ができません。

設定項目

◇カーロケ無線受信状況 アナウンス	表示画面	LED 表示
◇遠いカーロケ無線を受信した場合 効果音～カーロケ無線を受信しました。～効果音		
◇近いカーロケ無線を受信した場合 効果音～近くのカーロケ無線を受信しました。 緊急車両にご注意ください。～効果音		 交互点滅
◇接近するカーロケ無線を受信した場合 効果音～カーロケ無線を受信しました。 緊急車両の接近にご注意ください。～効果音		
◇カーロケ無線を受信し、 その後カーロケ無線を回避した場合 効果音～カーロケ無線を回避しました。～効果音		 同時点滅

350.1MHz 警報（取締り用連絡無線）

メインメニュー



無線設定



350.1 無線

取締り用連絡無線で使用する周波数帯で、速度違反取締りやシートベルト装着義務違反取締り等を使用することがあります。また、通話内容をコード化したデジタル無線方式を使用するケースもあり、音声受信ができない場合もあります。



アナウンス	表示画面	LED 表示
効果音～通話音声（デジタル信号はノイズ）～ 350.1 無線を受信しました。～効果音		

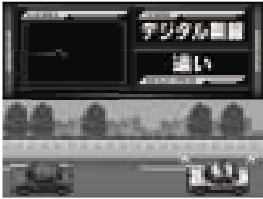
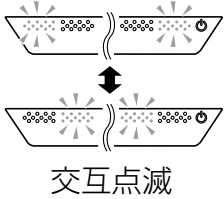
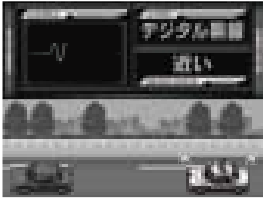
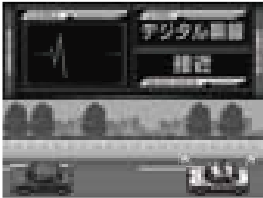
※ 電波の受信レベルを“強い”又は“弱い”で表示します。

設定項目

デジタル無線警報

メインメニュー ▼▼▶ 無線設定 ▼▼▶ デジタル無線

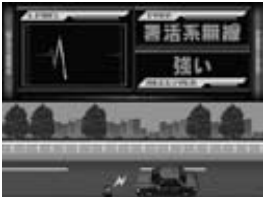
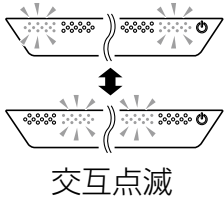
- ・各警察本部と移動局（緊急車両等）とが行う無線交信で、159MHz 帯～160MHz 帯の電波を受信します。通話内容がコード化（デジタル化）されており通話内容を聞くことはできませんが、音声と表示で警報を行い、付近を走行する緊急車両の走行を妨げないよう安全な回避を促します。
- ・デジタル無線受信電波の状況によって、遠近識別警報を行います。

状況	アナウンス	表示画面	LED 表示
遠い	効果音～デジタル無線を受信しました。～効果音		 交互点滅
近い	効果音～近くのデジタル無線を受信しました。緊急車両にご注意ください。～効果音		
接近	効果音～デジタル無線を受信しました。緊急車両の接近にご注意ください。～効果音		

署活系無線警報

メインメニュー ▼▼▶ 無線設定 ▼▼▼▶ 署活系無線

パトロール中の警察官が警察本部や他の警察官との連絡用として使用している無線交信の電波を受信します。

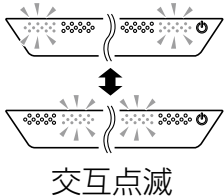
アナウンス	表示画面	LED 表示
効果音～署活系無線を受信しました。～効果音		 交互点滅

※ 電波の受信レベルを“強い”又は“弱い”で表示します。

ワイド無線警報

メインメニュー ▼▼▶ 無線設定 ▼▼▼▶ ワイド無線

Wireless Integrated Digital Equipment の略称。336～338MHz 帯を使用している警察専用の自動車携帯電話システムのこと。移動警察電話(移動警電)ともいいます。

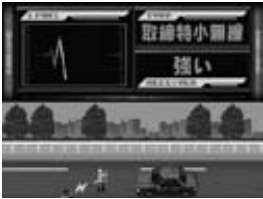
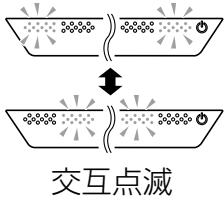
状況	アナウンス	表示画面	LED 表示
遠い	効果音～ワイド無線を受信しました。～効果音		 交互点滅
近い	効果音～近くのワイド無線を受信しました。緊急車両にご注意ください。～効果音		
接近	効果音～ワイド無線を受信しました。緊急車両の接近にご注意ください。～効果音		

設定項目

取締特小無線警報

メインメニュー ▼▼▶ 無線設定 ▼▼▼▼▼▶ 取締特小無線

シートベルト、一旦停止など取締現場では普通 350.1MHz 無線を使用しますが、取締の連絡用などに特定小電力無線を使用する場合があります。

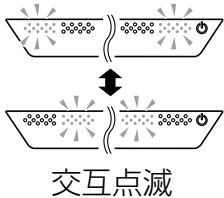
アナウンス	表示画面	LED 表示
効果音～通話音声～ 取締特小無線を受信しました。～効果音		 交互点滅

※ 電波の受信レベルを“強い”又は“弱い”で表示します。

警察活動無線警報

メインメニュー ▼▼▶ 無線設定 ▼▼▼▼▼▶ 警察活動無線

機動隊が主に災害や行事に使用する無線です。

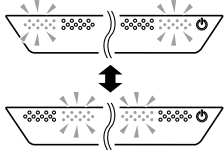
アナウンス	表示画面	LED 表示
効果音～警察活動無線を受信しました。～効果音		 交互点滅

※ 電波の受信レベルを“強い”又は“弱い”で表示します。

パトロールエリア警報（パトロールエリア info）

メインメニュー ▼▼▶ 無線設定 ▼▼▼▼▼▶ パトロールエリア

検問などで使用されている一定の無線電波を受信するエリアです。

アナウンス	表示画面	LED 表示
効果音～パトロールエリアです。 ご注意ください。～効果音		 交互点滅

※ 電波の受信レベルを表示します。

👆 アドバイス

受信感度の調整はありません。カーロケ、350.1MHz、デジタル、署活系、ワイド、取締特小、警察ヘリテレ、警察活動無線の内 2 つ以上の設定が ON になっていないと、パトロールエリア警報は行いません。
必ず検問、取締等を行っているとは限りません。

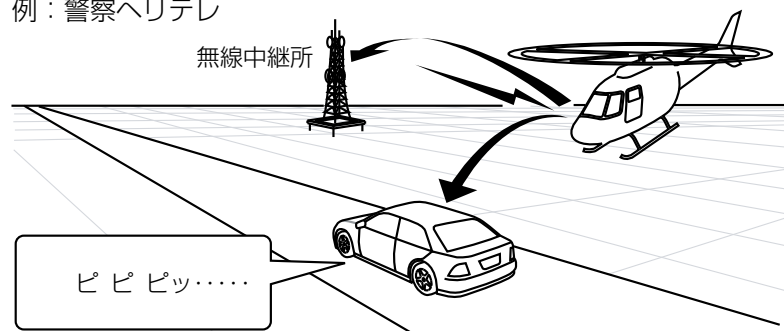
警察／消防ヘリテレ無線警報

メインメニュー ▼▼▶ 無線設定 ▼▼▼▼▼▶ 警察ヘリテレ無線

メインメニュー ▼▼▶ 無線設定 ▼▼▼▼▼▶ 消防ヘリテレ無線

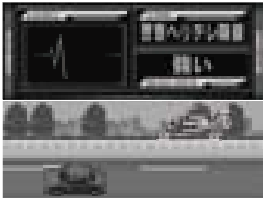
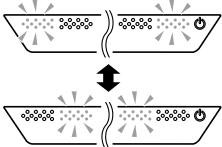
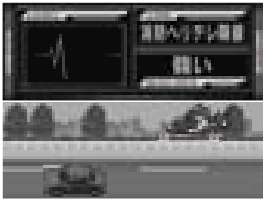
「ヘリコプター画像伝送システム連絡用無線」の略称で警察ヘリテレは警察所属のヘリコプターから全国にある無線中継所に送信される無線通信のことです。主に事件・事故等の情報収集、取締り等の時に上空と地上とで連絡を取るために使われています。ヘリコプターから無線中継所間の電波を受信し、事件・事故等の情報を事前に知ることができ安全な回避を促します。また消防ヘリテレは火事等の事故処理や連絡用として使われています。

例：警察ヘリテレ



※一部地域又は、一部ヘリコプターにはヘリテレ無線が装備されていない為、本製品では受信できないことがあります。
※ヘリテレ無線は、ヘリコプターが電波を送信した時のみ受信することができます。
※送信電波の中継所周辺ではヘリコプターの接近に関わらず受信することがあります。（警察ヘリテレのみ）

設定項目

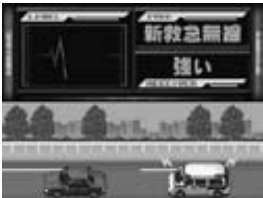
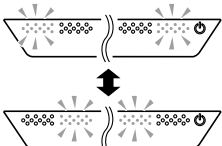
受信種類	アナウンス	表示画面	LED 表示
警察ヘリテレ	効果音～通話音声～ 警察ヘリテレ無線を受信しました。～効果音		 交互点滅
消防ヘリテレ	効果音～通話音声～ 消防ヘリテレ無線を受信しました。～効果音		

※ 電波の受信レベルを“強い”又は“弱い”で表示します。

新救急無線警報

メインメニュー ▼ ▼ ▼ ▶ 無線設定 ▼ ▼ ▼ ▼ ▼ ▼ ▼ ▼ ▼ ▼ ▶ 新救急無線

救急車と消防本部の連絡用無線として使用しています。主に首都圏で使用されています。

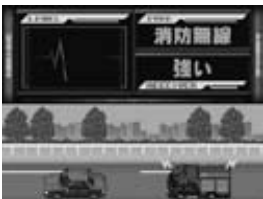
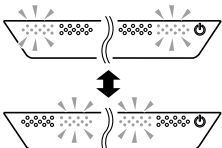
アナウンス	表示画面	LED 表示
効果音～通話音声～ 新救急無線を受信しました。～効果音		 交互点滅

※ 電波の受信レベルを“強い”又は“弱い”で表示します。

消防無線警報

メインメニュー ▼ ▼ ▼ ▶ 無線設定 ▼ ▼ ▼ ▼ ▼ ▼ ▼ ▼ ▼ ▼ ▶ 消防無線

消防車が消火活動中や移動時に連絡用として使用している無線です。

アナウンス	表示画面	LED 表示
効果音～通話音声～ 消防無線を受信しました。～効果音		 交互点滅

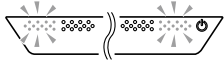
※ 電波の受信レベルを“強い”又は“弱い”で表示します。

レッカー無線警報

メインメニュー ▼▼▶ 無線設定 ▼▼▼▼▼▼▼▼▼▼▶ レッカー無線

東名、名神の一部高速道路や一部地域でレッカー業者が駐車違反や事故処理などの時に業務用無線を使用しています。

※ 一般の業務用無線と同じ周波数の為、地域によっては一般業務無線を受信することもあります。

アナウンス	表示画面	LED 表示
効果音～通話音声～ レッカー無線を受信しました。～効果音		 同時点滅

※ 電波の受信レベルを“強い”又は“弱い”で表示します。

高速管理車両無線警報

メインメニュー ▼▼▶ 無線設定 ▼▼▼▼▼▼▼▼▼▼▶ 高速管理無線

東日本、中日本、西日本の高速道路株式会社が使用している業務連絡無線です。おもに渋滞や工事、事故情報等でパトロール車両と本部との連絡に使用します。

アナウンス	表示画面	LED 表示
効果音～通話音声～ 高速管理車両無線を受信しました。～効果音		 同時点滅

※ 電波の受信レベルを“強い”又は“弱い”で表示します。

設定項目

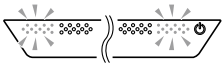
警備無線警報

メインメニュー ▼▼▶

無線設定 ▼▼▼▼▼▼▼▼▼▼▼▼▼▼▼▶

警備無線

・各地の警備会社が使用する無線です。

アナウンス	表示画面	LED 表示
効果音～通話音声～ 警備無線を受信しました。～効果音		 同時点滅

※ 電波の受信レベルを“強い”又は“弱い”で表示します。

タクシー無線警報

メインメニュー ▼▼▶

無線設定 ▼▼▼▼▼▼▼▼▼▼▼▼▼▼▼▶

タクシー無線

・各地のタクシー会社が使用する無線です。

アナウンス	表示画面	LED 表示
効果音～通話音声～ タクシー無線を受信しました。～効果音		 同時点滅

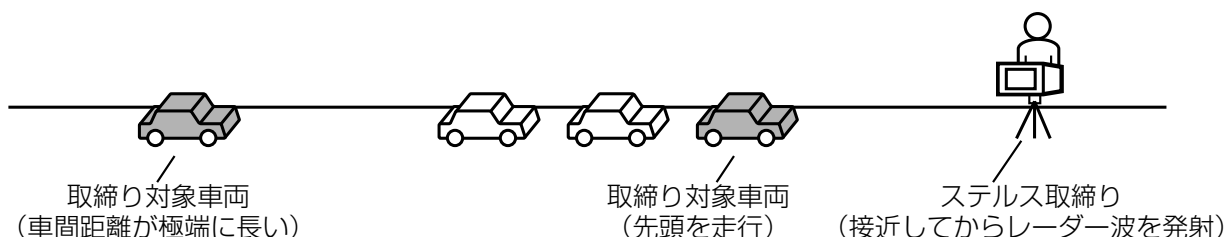
※ 電波の受信レベルを“強い”又は“弱い”で表示します。

取締まりの種類と方法

レーダー式の取締り

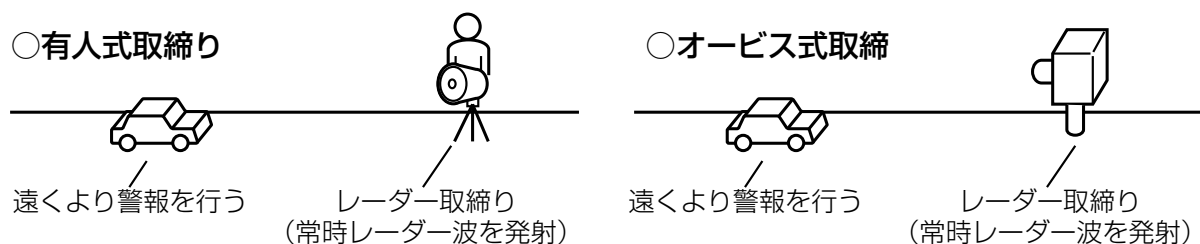
●ステルス式取締り方法（有人式取締り）

取締り対象の車が取締り機の近くに接近してから、レーダー波を発射する狙い撃ち的な取締り方式です。走行車両の先頭や、前方走行車との車間距離が極端に長い場合等に測定されるケースが多く、100m以下の至近距離でレーダー波を発射するため、受信できなかったり、警報が間に合わないことがありますので、先頭を走行するときは、注意が必要です。



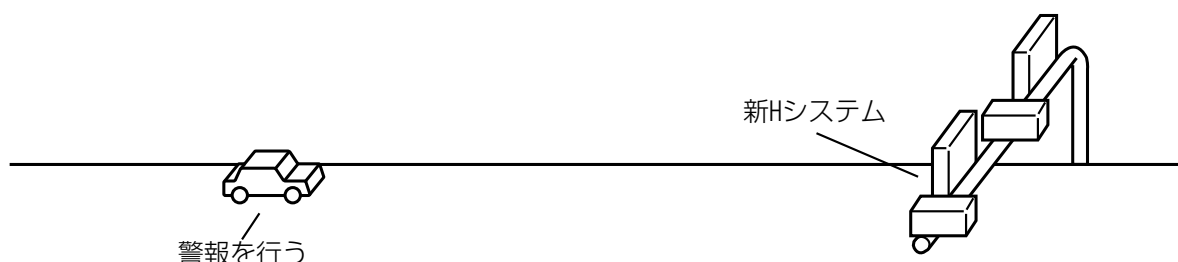
●レーダー式取締り方法（有人式取締り／オービス式取締り）

レーダー波を常時発射し、通過する車両の速度を測定します。また、オービス式の場合は、違反車両を自動的に写真撮影します。多くの取締り現場に採用しておりレーダー波も500m以上の距離から受信することができます。また、オービス式であれば、本製品に位置データが登録してある場合、最長2kmより警報を行います。



●新Hシステム式取締り方法（オービス式取締り）

レーダー波を間欠発射し、通過する車両の速度を測定し違反車両の写真撮影を自動で行い、警察本部の大型コンピュータへ専用回線で転送されます。レーダー波も500m前後で受信します。また、本製品に位置データが登録してある場合、最長2kmより警報を行います。



付録

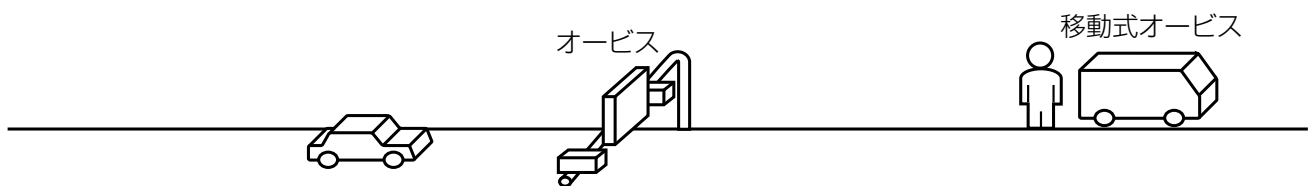
● 移動オービス式／パトカー車載式取締り方法

ワンボックス車の後部にレーダー式オービスを搭載し、違反車両を取締る移動オービスとパトカーの赤色灯を改良して取締り機を搭載したパトカー車載式があります。どちらも出力の強いレーダー波を発射しますので、500m以上の距離から受信することができます。

※ 移動オービスで、本製品で探知できない光電管式もあります。

● ダブルオービス式取締り方法

固定式オービスの先に移動式オービスを設置することで、固定式オービス通過後に速度を上げる車両をねらい撃ちする二重オービスの呼称です。



レーダー式以外の取締り

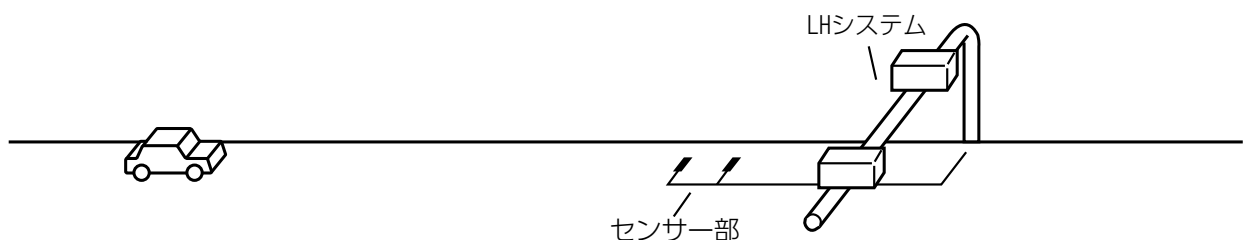
● ループコイル式取締り方法（オービス式取締り）

測定区間の始めと終わりに磁気スイッチ（金属センサー）を路面下、中央分離帯等に埋め込み、通過時間から速度を算出し、違反車両の写真を撮影します。本製品に位置データが登録してある場合、最長2kmより警報を行います。



● LH システム式取締り方法（オービス式取締り）

速度計測部がループコイル方式で、違反車両の写真撮影がHシステム方式の取締り機です。従来のレーダー探知機では警報ができませんでした。本製品では位置データが登録してある場合、最長2kmより警報を行います。



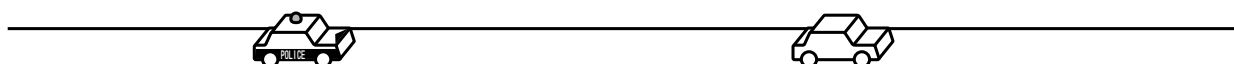
● 光電管式取締り方法（有人式取締り）

2 点間に置かれたセンサーの通過時間から速度を算出し、違反車両を特定します。



● 追尾式取締り方法

パトカー・覆面パトカー・白バイ等が、一定の車両間隔を保った状態で後方を追尾し、走行速度を測定し記録します。

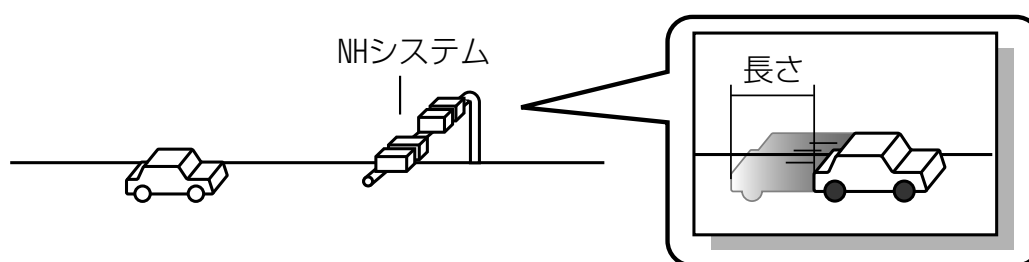


👉 アドバイス

光電管式取締り方法（有人式取締り）及び追尾式取締り方法はレーダー波を発射しないタイプの取締り方法のため本製品では探知できません。（光電管式取締り方法に関しては本製品のチェックポイントに登録されている地点（⇒ P60）であれば GPS 警報を行います。）

● NH システム式取締り方法

通過車両を一定のシャッタースピードで撮影し、写真画像の残像をコンピュータで解析し残像の度合いによって走行速度を割出すシステムです。現在は車両識別用監視カメラとして稼動していますが、将来的には取締りに使用される可能性があります。



初期状態に戻す（データリセット）

登録したすべてのデータをリセット（初期化）し、お買い上げ時の状態に戻します。

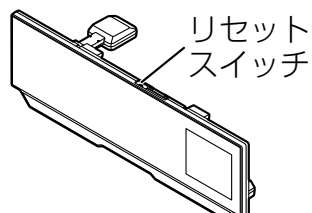
⚠ 警告

- ・ 消去したデータの復元はできません。
- ・ お買い上げ時にあらかじめ登録してあるデータは消去できません。
- ・ ディスプレイモード中はデータリセットできません。

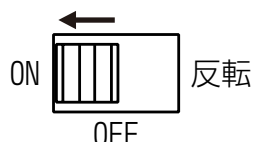
リセット方法

電源スイッチが OFF の状態で、レーダー本体上面のミニ SD 挿入口にあるリセットスイッチを先のとがった物で押しながら、電源スイッチを入れてください。

①リセットスイッチを押し
ながら



②電源スイッチを入
れる



③電源ランプが点滅し、
「オールリセットしまし
た」とアナウンスされれ
ばリセット完了です

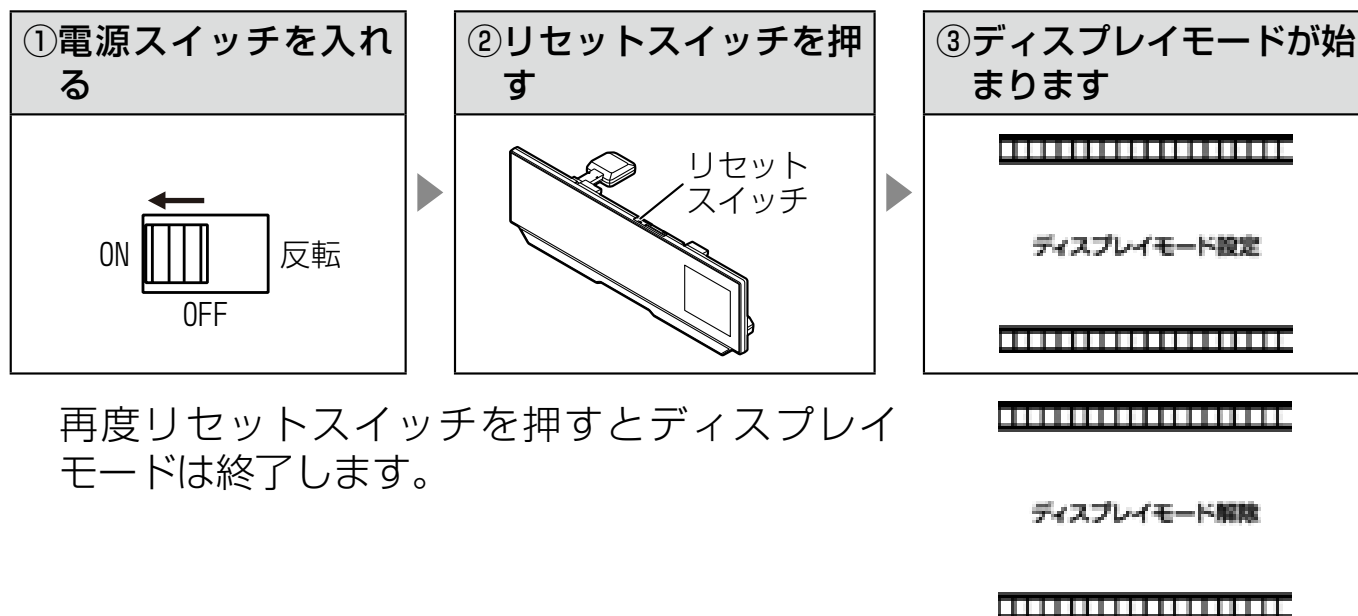


オールリセット中



ディスプレイモード（販売店向け機能）

ディスプレイの一連の動きをデモンストレーションします。本製品を店頭ディスプレイとして使用する場合に、設定してください。



故障かな？と思ったら

製品に異常があった場合、下記内容をご確認ください。

症 状	ここをチェックしてください。	参照ページ
電源が入らない	●電源スイッチは ON になっていますか？ ●シガープラグコードが抜けかかっていませんか？	18 ページ 12 ページ
GPS 衛星を受信しない	●電源スイッチが ON になっていますか？ ●レーダー本体は正しく取付けられていますか？ ●周辺（アンテナ上部）に電波を遮断する物はありませんか？	18 ページ 9～13ページ 9 ページ
警報をしない	●音量は正しく設定してありますか？ ●ロード設定は正しく設定してありますか？ ●LSC 機能が作動していませんか？	23 ページ 24 ページ 46 ページ
GPS 警報をしない場合	●周辺（アンテナ上部）に電波を遮断する物はありませんか？ ●反対（対向）車線上のオービスではありませんか？ ●オービス・N システム以外のカメラではありませんか？ ●N システム警報の設定は OFF になっていませんか？ ●新たに設置されたオービス・N システムではありませんか？ ●誤って警報キャンセルを設定していませんか？	9 ページ 56 ページ 54,56 ページ 42,43 ページ 35 ページ 29 ページ
レーダー警報をしない場合	●レーダー式以外の取締りではありませんか？ ●誤ってレーダーキャンセルを設定していませんか？ ●レーダー受信感度は適正ですか？	80,81 ページ 28 ページ 44,45 ページ
無線警報しない場合	●各無線の設定は ON になっていますか？	42,43 ページ
LSC 機能が働かない	●LSC 機能は正しく設定してありますか？	46 ページ
ASC 機能が働かない	●ASC 機能は正しく設定してありますか？	44,45 ページ
ユーザー登録ができない	●周辺（アンテナ上部）に電波を遮断する物はありませんか？ ●ユーザーポイントを 100 件以上登録していませんか？	9 ページ 26 ページ
レーダーキャンセル登録ができない	●周辺（アンテナ上部）に電波を遮断する物はありませんか？ ●レーダーキャンセルポイントを 50 件以上登録していませんか？	9 ページ 28 ページ
リモコンが操作できない	●リモコンとレーダーの間に障害物はありませんか？ ●リモコンの電池残量はありますか？	16 ページ 17 ページ
設定したモードにならない	●おまかせカンタン設定がマニュアルモードになっていますか？	39 ページ
ディスプレイが真っ黒表示になる	●ディスプレイの動作温度範囲を超えていませんか？	6 ページ

製品仕様

レーダー本体

電源電圧	DC12V 専用	受信周波数
最大消費電流	300mA	・ GPS (1575.42MHz)
受信方式	パラレル 18ch ダブルスーパーヘテロダイン	・ Xバンド (10.525GHz)
測位更新時間	1 秒	・ Kバンド (24.200GHz)
検波方式	FM トラッキングタイムカウント方式	・ 取締り用連絡無線 (350.1MHz 帯)
動作温度範囲	-10℃～ 60℃	・ カー・ロケーター・システム (407MHz 帯)
本体サイズ	288(W)×90(L)×49(H)/mm (GPS アンテナ部除く) 最薄部 (H) 9.7mm	・ デジタル無線 (159MHz 帯～ 160MHz 帯)
重量	380 g	・ 署活系無線 (347MHz 帯、361MHz 帯)
液晶ディスプレイ表示面積	49.9(W) × 37.4(H)/mm 2.5 インチ TFT	・ ワイド無線 (336MHz 帯～ 338MHz 帯)
		・ 警察ヘリテレ無線 (340MHz 帯～ 372MHz 帯)
		・ 消防ヘリテレ無線 (382MHz 帯～ 383MHz 帯)
		・ 取締特小無線 (422MHz 帯)
		・ レッカー無線 (154MHz 帯、 465MHz 帯～468MHz 帯)
		・ 新救急無線 (371MHz 帯)
		・ 消防無線 (466MHz 帯)
		・ 高速管理車両無線 (383MHz 帯)
		・ 警察活動無線 (162MHz 帯)
		・ 警備無線 (468MHz 帯)
		・ タクシー無線 (458MHz 帯～ 459MHz 帯、467MHz 帯)

リモコン (型式：RRE-X803)

サイズ	32(W) × 62(L) × 13(H)/mm
重量	20.0 g (電池含む)
動作温度範囲	-10℃～ 60℃
使用電池	リチウム電池 CR2025 (1 個)

※ 本製品の外観および仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。予めご了承ください。

さくいん

1/A

350.1MHz 警報	71
ASC	44,45
GPS 機能	5
LSC	46
LSC マーク	46
N/NH システム警報	59

あ

アラーム機能	48
エフェクト（効果音）機能	47
オート・センシティブ・コントロール	44,45
オートディマー機能	21
オートボリュームダウン機能	23
オービス警報	54,56
オービス警報キャンセル設定／解除	29
オービス（GPS）方向指示	52
おまかせカンタン設定	39
おまかせモード	39
音量調整	23

か

各機能の設定項目一覧	42,43
各部の名称	7,8
画面設定	19,20,25
カーロケ受信警報	69,70
画面表示カラー切替え設定	49
急カーブポイント警報	63
警告	3
警察／消防ヘリテレ無線警報	75
警察活動無線警報	74
警備無線警報	78
県境ポイント警報	64
高速管理車両無線警報	77
故障かな？と思ったら	84
梱包内容	8

さ

サービスエリア・パーキングエリア・	
ハイウェイオアシス警報	62
事故ポイント警報	61
仕様	85
使用上の注意	3,4
消防無線警報	76
署活系無線警報	73
新救急無線警報	76
信号無視監視ポイント警報	60
セーフモード設定	67
速度表示機能	25

た

タクシー無線警報	78
ダブルオービス警報	58
チェックポイント警報	60
駐車監視エリア警報	66
ディスプレイ	19,20
ディスプレイモード	83
デジタル無線警報	72
テスト機能	23
データ更新	35
データリセット（全てのデータ）	82
電源を ON にする	18
電源を OFF にする	18
取締特小無線警報	74
取締の種類	79～81
取締り用連絡無線	71
時計表示	25
取付け	9～15
トンネルポイント警報	64

は

パス機能	30
バックライト明るさ切替え機能	21
パトロールエリア警報	75
分岐合流ポイント機能	65
保証書	裏表紙
ポリスエリア警報	61

ま

道の駅ポイント	62
ミュートマーク	27
無線警報の受信範囲	68

や

ユーザー登録ポイント追加／解除	26
ユーザー登録ポイント警報	54,56

ら

リモコンについて	16
レーダーキャンセル機能	28
レーダーキャンセル登録／解除	28
レーダー受信感度	44
レッカー無線警報	77
ロー・スピード・キャンセル	46
ロードセレクト機能	24

わ

ワイド無線警報	73
---------	----